

4月29日 / しゃんしゃん馬の背に乗る花嫁さん、そしてその手綱を引く花婿さん。幸せ一杯の笑顔です。(しづしお釈迦祭り)

CONTENTS No.17

・お釈迦祭り 02	・まちの話題 08	・エコ通信 22
・志布志の日 04	・みんなの学び舎 18	・市からのお知らせ 29





今年は5組のカップルがしゅんしゅん馬パレードに参加しました



平成19年しゅしゅお釈迦祭り

4月29日、志布志地区でお釈迦祭りが盛大に開催され、宝満寺を中心とする祭り会場は約7万人の人出で大変にぎわいました。

生まれて1年未満の新生児の健やかな成長を願う『新生児灌仏会』には100人を超える新生児が集まり灌仏会を行いました。

太鼓や踊り連、ヨサコイなど1000人を超える人がパレードを行い、沿道の見物客と一体になり祭りを盛り上げていました。

花嫁を馬の背に乗せ、花婿が手綱を引いたしゅんしゅん馬が市街地を練り歩くと祭り会場は大いに盛り上がりました。

仏前結婚式としゅんしゅん馬パレードに参加した霧島市に住む赤瀬川展義さんと丈美さんは「しゅんしゅん馬に乗るのは幼い頃からの憧れでした。夢が叶って嬉しかったです。いつか必ず故郷の志布志市に帰ってきたい」と話していました。

護衛艦「はるゆき」「あさゆき」の一般公開では体験航海もあわせて3000人の家族連れなどが訪れていました。

また、志布志小学校グラウンドで今年初めて開催した『おいしゅしたのしゅしゅ！』志布志ふるさと市場は多くの人出でにぎわっていました。



皆でアイデアを出し合いながら竹とうろうを作りました

竹とうろうづくり多くの参加者

4月22日、祭りに先立って田之浦地区の皆さんやふるさとづくり委員会など有志のボランティア約100人が集まり、前夜祭等で使用する竹とうろう作りが行われました。

この竹とうろうは昨年のお釈迦祭りから取り組まれているもので、今年は昨年より多い350本の竹とうろうがボランティアの手により作られました。

前夜祭と本祭の夜にはこの竹とうろうの柔らかな光の前で、会場を訪れた人はしばし足を止めていました。



市内全域で「おじやったもんせ クリーン作戦」を展開

4月22日、市内全域でお釈迦祭りに訪れた観光客に少しでも気持ちよく過ごしてもらおうと「おじやったもんせクリーン作戦！」が行われ、子どもから高齢者まで多くの方がボランティアに汗を流しました。

安良自治会では、約60人の参加者がごみ袋を手に自治会内の道路に落ちている空き缶やペットボトル、ビニール類を拾っていました。

クリーン作戦に参加した竹山ノブ子さんは「定期的なこのような活動が行われるためか、大分ごみが少なくなりました。これからもごみの無い地域であってほしい」と話していました。



きちんと分別作業まで行いました（安良自治会）

し ぶ し 4月24日、しぶしの日「志のまち」を宣言しました

式典の中で、多くの立会人を見守るなか『志のともし火』が点火されました



あなたの夢はなんですか・・・
あなたの志はなんですか・・・
あなたにできることはなんですか・・・
あなたの心に「志のともし火」をともしてください。

志布志市は、青い海と緑の大地に恵まれた美しいふるさとです。
先人達が築いた歴史や文化を引き継ぎ、「高い志」と「慈愛の精神」による「志のあふれるまちづくり」を推進するために、市民一人ひとりが、それぞれの役割をもって、志を掲げ、行動を起こし、輝く志布志市を目指していきます。
4月24日・しぶしの日を記念して、市民が一体となり、力を合わせて、邁進していくことを誓い、
ここに志布志市「志のまち」を宣言します。

平成19年4月24日 志布志市長 本田修一



市役所にある志のともし火

志のともし火を市役所に設置

4月24日、志布志の日に遙か海をわたり、多くの人の手から手へと志をつないだ『志のともし火』が市役所に設置されています。

このともし火は『志』の象徴として光を放っています。
市役所を訪れる際はぜひ、このともし火を見て、心の中に『志』の炎をともして頂きたいと思えます。

大きなことでなくても「家の周りのごみを拾う」「地域の活動に積極的に参加する」など市民一人ひとりが高い志を持ち、素敵な志布志市になることを願います。

志をテーマに特別講演

『しぶしの日』の記念式典の後、上甲晃先生の記念講演『志しを高く生きる』が開催されました。

上甲先生は、松下政経塾で塾頭として活躍され、退任後は「志ネットワーク」活動を中心に、全国で21世紀を担う若い人々を育て上げることになりされています。

講演の中で「野望と志は似ていますが、しかし皆のために動くエネルギーが志で、自分のために動くのが野望です。だから志の強い人が必ず勝つのです」と大変分かりやすく講演をされました。

そのほかにも、人を変えることはできない。できるのは、自分を変えることであり、自分自身が動くことである。など心を動かされる話がありました。

講演を聞いた人は「あんな人がいてくれて助かるという風になりました」「自分一人くらいは志を高く生きてみたい」と話し、会場を後にしていました。



志について講演する上甲先生

志のあふれるまち志布志市

志布志市暮らし

LA LA SOLEIL

Vol8. 森下純吐さん(43歳)



自らを大自然の一部として見つめ自分を磨いています

森下さんが志布志町四浦校区に住み始めて5年になります。群馬県で生まれ、その後、東京や埼玉等で幼少時代を過ごしました。中学を卒業後、電力会社に就職しましたが、17歳の時に絵かきになりたいたいという気持ちを抑えられず、計画も何も無く夢だけを胸に抱いて「私の目指すものはパリしかない」と信じて、単身、片道切符でパリへ飛び立ちました。パリでは、日本レストランで働きながら絵の勉強をしました。帰国後、様々な職業を経験した後、東銀座の歌舞伎座で修行を兼ねて絵師として働き、そこで日本の伝統文化について学んだといいます。

志布志市では、当時再開校した四浦小学校の体育館で子どもたちが描いた作品80点と自身の作品を展示した『個輝展』を開催したのをきっかけに、まちづくりコーディネーターの研修を受けました。現在は、生涯学習推進委員や志布志町文化協会等で活動しています。また、医療法人左右会の職員として芳春苑などでアートセラピーを行ったり、市内や串間市、日南市の幼稚園等で絵画教室を行っています。地域と一体になり生活するために、努力が必要と、公民館の役員をしたり、ふるさとづくりにも積極的に参加しています。「地域や環境のために、自分のできることは、できるかぎり力になりたい」と話す森下さん。「将来は四浦地区を持続可能な、自給自足の地域にしてみたい」と大きな夢を持っていきます。「四浦小の校歌に『世界の子等と手を取りて』という一節があります。是非、この地域のインターネット等の情報格差を解消してほしいです」と情報インフラの整備に問題を感じているといいます。常に自分を見つめ、志布志市のカントリーエージェントマンとして、地域に住みながらも常に世界の情勢や環境問題を意識し、時流に流されず自らの考えを身をもって実行しています。



家族6人で大自然の中の暮らしを満喫しています。(お兄ちゃんは小学校で勉強中!)



市内に聖火をつなぎ志のともしびを広げました

その象徴として4月24日『しぶしの日』に『志のまち』を宣言し、市民の皆さん一人ひとりに高い志といきます。志」と命名されたと言われています。そして、「志布志」を市の名称として、新志布志市のまちづくりに取り組みしていきます。



多くの市民が志の『志のともしび』を広げました

多くの市民が志の『志のともしび』を広げました。この志のともし火リレーでは、保育園児や小学生、高齢者の方まで、600人以上の方が参加し約60kmの行程を「志のともし火」を掲げたり、志のともし火リレーを行いました。志という地名を命名されたと言われている天智天皇陵(京都府)で採火し、さんふらわあに乘船し、4月24日、志布志港から、志布志市内に聖火リレーを行いました。この志のともし火リレーでは、保育園児や小学生、高齢者の方まで、600人以上の方が参加し約60kmの行程を「志のともし火」を掲げたり、志のともし火リレーを行いました。



志の発表をする中学生

特集『志のあふれるまち』志布志市を目指して!

志布志市に広がれ!志のともし火

平成18年1月1日に志布志市が誕生しました。この「志布志」という名称は、志布志記によると、天智天皇が、665年に、薩摩国出身の玉依姫をお迎えに來られ、この地、高浜(旧地名)で、帰られるのを待ちわび、さびしく暮らされていた際に、天皇をおなぐさめようと、その土地の女主人が布を織って献上したところ、女主人の使用人も布を織って献上したため、天皇は、身分の上下に関わらず「志」が篤いことを、このほか喜ばれ、この地を「志布志」と命名されたと言われています。



さんふらわあで帰ってきた『志のともしび』

志のともし火リレーは志布志という地名を命名されたと言われている天智天皇陵(京都府)で採火し、さんふらわあに乘船し、4月24日、志布志港から、志布志市内に聖火リレーを行いました。



式典のなかで『フロム志布志』の大合唱

沿道からは大きな拍手や声援が、沸き起こりランナーの背中を後押ししていました。

市文化会館では、フロムしぶしの合唱を松山キッズ合唱団とチーム有明どっこいしよで結成された合唱隊が元氣よく披露してくれました。また、立志を迎えた中学3年生に私の志・将来こんなことができればというテーマで、100文字で書く志を募集した中で、代表の3人が志の発表を行いました。

式典の中で、次の3人が素敵な志を発表しました。皆さんの志の実現を期待します。

三年 山元慶枝
一言で人助け。と言っても、幅広いですが、私はその中でも看護師を目指していきたくと思っています。いつも患者思いの優しい看護師になり、たくさん人の命を救い、励ましの言葉をかけていきたいです。

三年 坪田俊一
僕が将来なりたい夢は、歌手です。最初聞いた人にはバカにされてしましますが、僕の志は、自分の歌声で大勢の人を感動させることです。だから、その志を達成するために、今やるべきことに一生懸命取り組みたいです。

三年 楠本寛樹
僕の将来の夢は、ばあちゃんが牛を育てているので僕も畜産にかかわる仕事をしたいです。

志布志市は、畜産が盛んなので、志布志市一の牛を育てて志布志を全国的にも有名な畜産の市にしたいです。



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz

田まんにゅう(お菓子の大園)と飲み物代わりにクマバチの入った吸い物が用意されました。このまんにゅうは通常の10個分の大きさで、完食された先生は過去に数人しかいません。今年は2人の先生が完食され周囲を驚かせました。

今回、伊崎田中へ赴任された荷掛良二先生は「伊崎田は、緑豊かでも広いところです。地域の方も気さくな人が多いですね。まんにゅうはあの量を食べてといわれびっくりしましたが、味はとてもおいしかったです」と話していました。



10個分はあるという巨大な饅頭に挑みました

4月17日、野神小学校PTA(郡山篤会長)主催による新任教諭の歓迎会が行われました。

歓迎会では、20年程前から行われている同小の向かいにある大吉豆腐の「丁豆腐が振る舞われました。今まで歓迎会で完食したのは2人だけという、その大きさに新しく赴任された先生は驚いていました。

今回、新規採用で野神小学校に赴任した鳥丸雄平先生は「ここは、子ども達も素直で、地域の方にも温かく接していただき、助けられています。豆腐は大きいというより重いです」と話していました。



大きな豆腐に挑戦する新任の先生方

4月18日、県警交通安全企画課のさわやか号による高齢者向けの交通安全教室が伊崎田青少年館で開催され30人を超える参加がありました。

教室では、交通安全のビデオの上映のほかドライビングシミュレータによる運転適正試験、道路横断の練習などが行われました。

道路横断の練習では、画面に映し出される車が参加者にぶつかる様子に、一様に驚いていました。

参加者の福元さん(90歳)は「今でも自動車の運転をしています。今日、勉強したことに気をつけて、これからも安全運転に気をつけたい」と話していました。

高齢者交通安全教室を開催



横断シミュレーターを使っのトレーニングの様子



市長と市民が直接意見交換を行いました(泰野地区公民館)

4月12日に老人福祉センター、19日に泰野地区公民館でふれあい移動市長室を開催しました。

ふれあい移動市長室は地域の課題や問題点、行政に対する意見・要望など率直な意見や提言を得ようと開催しているものです。

泰野地区公民館では市道の整備や施設の利用に関するものなど、様々な意見や提言が出され、市長や担当職員が回答を行うなどしました。

参加者からは「市長と直接話をする機会が得られて良かった」などの声が聞かれました。

ふれあい移動市長室は市内各地区で開催されますので、多くの市民の皆様参加をお願いします。

ふれあい移動市長室を開催

3月27日から29日にかけて第29回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会が東京・江東区の東京辰巳国際水泳場などで開催され、志布志ドルフィンクラブから多くの選手が出場し、好成績を残しました。

11歳・12歳男子1000m平泳ぎに出場し、1分5秒12の学童新記録で優勝した山口観弘選手は「とてもうれしいです。新記録は出せると信じていました。中学生になったので、今後は全国の中学生と競いたい」と話していました。

志布志ドルフィンクラブでは一週間に市内で4日と市外で2日間、毎回4千回から5千回の練習を行っています。



平泳ぎで優勝した山口大貴選手と山口観弘選手



みんなの思いが詰まった歩行器と車いすのプレゼント

4月19日、泰野小学校の児童とPTA会長が、特別養護老人ホームやつちくとあけぼの園を訪れ車椅子と歩行器を贈呈しました。

これは、泰野小学校のPTA活動のなかで、子ども達と共に空き缶のリサイクル活動を約10年間行ってきた益金で車いす2台と歩行器を購入しました。この活動のために近所に住む方も協力をを行い、環境意識も高まりました。

児童を代表して、6年生の永田魁刀くんと白坂美樹さんが「みんなの一生懸命活動してためたお金で買いました。大事に使ってください」と手渡しました。

高齢者施設に車いすの寄付

交通安全の願いをこめて

4月6日、松山町交通安全母の会の方々が松山地区の3つの小学校の新一年生へ、交通安全への願いをこめた手づくりのマスコットをプレゼントしました。

松山小学校15人、泰野小学校14人、尾野見小学校11人の新入生に、一つひとつ手作りしました。

交通安全母の会は、大切な子どもたちの命を交通事故から守るため、街頭指導をはじめ様々な活動を続けています。

「交通安全を祈願し手作りました。子どもたちに、交通安全を意識づけるためにもランドセルに人形をつけてほしいと思います」と会長の迫田祐子さんは話していました。



手作りマスコットを手に笑顔の新1年生

市民インタビュー Interview

今回は「お釈迦祭り」の会場でインタビューをしました。皆さん祭りを盛り上げようと様々な形で参加していました。

志布志市青年団 薫さん お釈迦祭りは毎年楽しみです。青年団の楽しい仲間と連れられて参加しました。練習をしていないけど前のグループを見ながら踊っています。来年はもっと多くの団員でパフォーマンスを披露したいです。	若潮酒造協業組合 修治さん 今日の日のために体調を整えてきたのでバッチリです。今年も祭りを盛り上げようと4日間練習して33人で参加しました。毎年、この日が楽しみです。	志布志中学校 佑豪さん 志布志中のサッカー部です！今日はお釈迦祭りにプラカードを持って参加しました。ちょっと恥ずかしくて大変だったけど役に立ててよかったです。大人になったら踊り連で参加しようかな？
--	---	--



今年も新茶の季節になりました

4月になり志布志市内各地で、茶摘みの風景を見るようになりまし。その年の気候にも左右されますが、4月中旬から5月上旬が志布志市の新茶の季節です。

現在茶園面積は、全市で1071畝、荒茶生産量は3394.7ト(共に平成18年度実績見込み)と茶園面積、荒茶生産量ともに県内では、颯娃町、知覧町に続く第3位の産地となっています。

今年のお茶の品質は昨年比べ良好ですが、収量は暖冬や昨年の天候不良の影響もあり全体的に減収傾向となっています。

市内の茶農家は毎年全国各地の茶産地で開催されている全国茶品評会に継続して出品を続けており、毎年

茶品評会の出品と一番茶の摘採で多忙の茶農家

数多くの農家が上位入賞を果たしています。また、昨年は志布志市として初の産地賞(団体優勝)も受賞し(通算6度目・4年連続の受賞)、全国有数の茶産地としてますます名声を高めています。

この時期は、一番茶の摘採製造と平行して、出品茶の生産も行われており、現在品評会事業に取り組んでいる農家戸数は35戸になります。

今年も、例年県内茶産地にて開催されている県茶業振興大会を本市で開催します。

県茶業振興大会の主要行事となる茶品評会の上位入賞を目指し、茶生産者・関係機関一体となり鋭意取り組んでいます。



今年も更なる品質の向上を目指しています



各学年ごとに分かれて分別作業を行いました

志布志中でクリーン大作戦!

4月27日、志布志中学校(田原正人校長)で、総合的な学習の時間を利用して、全校生徒の手によるクリーン作戦が行われました。

志布志中学校環境整備部が、生徒が自分たちの手で地域の環境をきれいに整えることによって、地域に対する愛着心を育て、社会の一員としての自己を見つめようと、お釈迦祭り前日に学校独自の『おじゃったもんせクリーン作戦』を行いました。

生徒たちは、通学路に落ちているごみを拾いながら登校しました。その後、美化委員会の手により、空き缶やペットボトル、ビン等に分別作業が行われました。



ごみを拾いながら登校する生徒

この活動で、志布志中学校ではトラックいっぱいのごみが分別され、リサイクルに出されました。

友人とごみを拾いながら登校したという同中3年の曲瀬さんは「少しの距離でこんなたくさんのごみが落ちていて嫌だなと思いました。私たちは道路にごみを捨てたりしません」と話していました。また、兄弟でごみを拾いながら登校した同中1年の村田さんは「ごみを捨てる人が多いのに驚いた。これからも自宅の近くのごみは拾おうと思った」と話していました。



高校野球九州大会に出場

尚志館高校が、4月21日から大分県で開催された2007年春の九州大会に出場しました。

この大会には、各県大会を勝ち抜いた14校とセンバツに出場した5校を合わせ19校が出場しました。

春の県大会ではノーシードながらも惜しくも優勝は逃したものの準優勝というすばらしい成績を収め、九州大会出場の切符を手に入れました。

同校野球部は、部員数が3年生12人、2年生12人、1年生14人と少人数ですが、不屈不撓をキャッチフレーズに人間形成を何より大隅から甲子園出場を目標とし、連日夜遅くまで練習に励んでいます。

甲子園出場校にも負けない堂々とした入場行進の尚志館ナイン

4月25日志布志運動公園第二多目的広場でグラウンドゴルフ大会が行われました。

約800人が参加した大きな大会でした。

大会終了後、市グラウンドゴルフ協会の呼びかけで全員で草を取りました。あつという間に軽トラックいっぱい雑草が集まり、グラウンドはきれいになりました。

主催者の澤津川勇作さんは「今日はたくさん参加していただきありがとうございます。みんなで使う大切なグラウンド。自分たちでできることは自分たちでやろうという取り組みはいいことですね。これも一つの共生協働ですね」と話していました。



多くの参加者が草取りを行いました



募金を呼びかけるみどりの少年団

お釈迦祭りで募金活動

4月29日、お釈迦祭りが開催された宝満寺境内で、潤ヶ野緑の少年団(恒吉盛博育成会長)の皆さんが、募金活動を行いました。

募金に協力していただいた方々に、学校に咲いている花で作った手作りの『押し花しおり』を配布し、皆さんに喜ばれていました。

この日に集まった募金30913円は、植林事業など緑を守る事業に使わせていただきます。たくさんの寄付ありがとうございました。



市長室で大会の報告を行う2選手

ジュニアオリンピックで好成績

第29回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会に志布志水泳スポーツ少年団の外牧和将選手(100kg自由形)、清家章仁選手(100kg平泳ぎ)が出場し、好成績を残しました。

今年、中学校に進学した外牧選手は「中学では、もっと練習して全国でも決勝に残れるようになりたい」と話しました。



25周年を喜ぶ江川選手

4月21日、先の県下一周駅伝でアンカーを務めた江川一正選手の県下一周駅伝25回出場記念祝賀会が行われました。当日は、約60人の関係者等が集まり、25回出場を祝うと共に、その活躍を影で支えた家族の労をねぎらいました。

江川選手は「この様な会を催していただき大変光栄です。これもひとえに皆様の力添えがあったからです。これからも一選手として頑張ると共に後継者の育成にも力を注ぎたい」と話していました。

県下一周駅伝25回出場記念祝賀会



多くの観客が見つめる中で演奏するJOY倶楽部のみなさん（4月15日、市文化会館）



原料のさつまいもの収穫の様子が焼酎「夢しずく」のラベルです

感動の『つなみ』をあなたに：：
4月14日、志布志市の知的障害者作業所「しずし夢しずく工房」の利用者が手がけた焼酎「夢しずく」の完成を祝うイベントが、焼酎造りに協力した若潮酒造協業組合の貯蔵蔵の特設ステージで行われました。
このイベントは、福岡の知的障害者グループ「JOY倶楽部」が音楽とペインティングのパフォーマンスで参加して盛り上げました。
舞台では、西村瑞子ミュージックファミリーによるバイオリンやサクソフォンの生演奏が流れるなか、ライブペイントが行われ、同倶楽部の8人がそれぞれ、縦横1・8尺のキャン

4月14日、志布志市の知的障害者作業所「しずし夢しずく工房」の利用者が手がけた焼酎「夢しずく」の完成を祝うイベントが、焼酎造りに協力した若潮酒造協業組合の貯蔵蔵の特設ステージで行われました。
このイベントは、福岡の知的障害者グループ「JOY倶楽部」が音楽とペインティングのパフォーマンスで参加して盛り上げました。
舞台では、西村瑞子ミュージックファミリーによるバイオリンやサクソフォンの生演奏が流れるなか、ライブペイントが行われ、同倶楽部の8人がそれぞれ、縦横1・8尺のキャン



ライブペイントに会場は沸き立ちました



志布志市で発見されたスソミダレアツバの雄

珍しい蛾の雄の発見！
志布志市でスソミダレアツバの雄の成虫が世界で初めて発見されました。
スソミダレアツバは大変珍しい蛾でセイロンやシッキ、台湾に分布していますが、志布志市で発見されるまで雌しか見つかっておらず、雄については知られていませんでした。
今回、雄の発見をした市内在住の林悦子さんは平成17年から、市内のたぶの木に生息していた幼虫の羽化に取り組み、昨年初めて雄の成虫が羽化しました。
「様々な困難がありました。結果を信じて根気強く続けてよかったです」と林さんは話していました。

アピアから活動資金の贈呈
4月22日サンポートしずしアピアで、アピアサークル会員への活動資金贈呈式があり、(株)志布志まちづくり公社社長の脇岡良平さんから会員の皆様に現金が贈呈されました。
これは、アピアサークル応援カードに入会していただいたスポーツ少年団などの団体に、アピアでの買い物に応じてポイントが付加され、貯まったポイントを活動資金として現金で贈呈するサービスです。
昨年は1年間で49のサークルに総額58万円が贈られました。活動資金をいただいたサークルの皆さんからは「大変ありがたく感謝しています」と好評を得ています。



活動資金をいただいた志布志ちりめん太鼓のみなさん



グラウンドゴルフで楽しく交流を図りました

グラウンドゴルフで交流
4月24日、アピア南側緑地公園で養護老人ホーム宝寿園の利用者11人と上門自治会の老人クラブ若鮎会(岩田亀之会長)の25人がグラウンドゴルフで交流を図りました。
若鮎会はグラウンドゴルフが盛んで96人の登録会員がいて、連日練習に励んでおり、高齢者同士の親睦を図ろうと昨年からの交流会を行っています。
交流に参加した山下満州夫さんは「グラウンドゴルフは気軽に楽しめるスポーツなので、将来は園の利用者も各地の大会に出場できるようになればいいですね」と話されました。

空手道大会創年の部で優勝
3月11日、枕崎市総合体育館で開催された黒潮杯鹿児島県極真空手道大会壮年の部(組手)に西村孝一さん(45歳)が出場し優勝しました。
西村さんは、他の流派で10年以上稽古を積んでいましたが、3年前から極真空手を始めました。
「壮年の部は長く練習を続けている人がほとんどで、優勝には自分自身驚きました」と話していました。
現在は曾於市の極真会館末吉道場に週に2回通い練習を行っています。



優勝を喜ぶ西村さん



慣れた手つきで放流が行われました

18000匹のヒラメが志布志湾に！

5月2日、志布志港で18000匹のヒラメの稚魚が志布志漁業協同組合の手で放流されました。
これは、ヒラメの資源確保のために行われたもので、昨年の12月にふ化した体長11cm程の稚魚が次々と志布志湾に放たれました。
なお、放流されたヒラメは遠くに行くことはなく、約1年で体長40cmを超えた成魚となります。
また、獲ったときにお腹がまだら模様になっているヒラメは放流されたものだとのこと。



青年海外協力隊お疲れ様でした

青年海外協力隊の活動を終えて
4月13日、青年海外協力隊で1年9か月間モンゴルで活動を行った村中さとみさんが、市役所を訪れ市長にその報告を行いました。
村中さんは、モンゴルで幼稚園教諭として活動しました。
「日本を離れて、日本の良さを気付きました。それと健康でなければ好きなお仕事はできないことを学びました」と村中さんは話していました。
(村中さんの貴重な体験について、近日中に市報しずしで紹介します)

みんなで作る共生・協働のまちづくり



ボルベリアダグリで行ったパネルディスカッションの様子

この法人は、大隅半島に暮らし、同地域の活性化を願う住民に対して、安全で安心して暮らせるまちづくりの政策提言、きれいで気持ちよく暮らせる環境美化と環境保全、商業発展と生産物向上に繋がる経済活動の活性化に関する施策事業を行い、地域住民が豊かで安全に安心して暮らすことの出来るまちづくりの実現をもって社会全体の利益の増進に寄与することを目的として設立されました。

NPO特定非営利活動法人 大隅地域活性化協働研究会 (NPO法人 O.K会)

NPO法人・大隅地域活性化協働研究会(堂免雅弘理事長)は、平成18年9月12日に認証を受けスタートしました。

- 主な活動
 - ① 住み良いまちづくりに関する政策・啓発・セミナー・イベント事業
 - ② まちづくりに関する調査・研究事業
 - ③ 環境保全・美化に関する調査・研究事業
 - ④ 商業活性化に関する調査・研究事業
 - ⑤ 環境美化に関する調査・研究事業
- 最近の活動

平成18年11月17日、国民宿舎ボルベリアダグリで、鹿児島海洋深層水協議会主催『海洋深層水・大隅大会』の開催に協力して、第2部のパネルディスカッション「市民と協働による地域資源と地域おこし」について、大地の力と海の恵みと人のエネルギーを担いました。

大隅地区を中心に県内から多数の参加者が、夜遅くまで地域興しを語る熱い交流が繰り広げられました。

連絡先 Tel 47213336
e-mail: mauidukuri070@yhb.ne.jp

Go!Go!志布志港

～国際物流拠点を目指して～

問い合わせ先 志布志市役所港湾商工課 Tel 474-1111 (内線 262)

「さんふらわあ」利用促進ミッション!

4月11日から13日にかけて、さんふらわあ利用促進ミッションを県と開催しました。

これは、さんふらわあの更なる利用を促すため、運航会社のブルーハイウェイライン西日本へのPR、また、利用促進のために関西地区の旅行業協会にPRを行うというものです。

参加者は、県の伊藤知事をはじめ、県商工会議所連合会長、県商工会連合会長、さんふらわあの利用者である県トラック協会や、地元を代表して大隅半島4市5町で作る大隅総合開発期成会の会長である鹿屋市長、そして本田市長など、総勢52人のメンバーで出発しました。

出発に先駆けて実施された出港セレモニーで、伊藤知事



さんふらわあの出航で太鼓演奏をする『ちりめん太鼓』のみなさん

は、「産出額が全国第2位となった本県農畜産物の出荷を支える長距離物流の基幹ルートとして、更に、観光立県として多くの旅行者を県外から受け入れる際のルートとして、欠くことのできない航路です。今後も、引き続き県内の関係者が一丸となって、この航路をまさに県民の航路として全力で支えていかなければならない、と考えております。」とあいさつをされました。



知事とともにブルーハイウェイライン西日本で利用促進PRをしました

その後、さんふらわあに乗り込み、翌朝大阪南港に入港し、関西地区の郷土会の方々を交えて、さんふらわあ船内での朝食会を実施し、意見を交換しました。

また、株式会社ブルーハイウェイライン西日本の竹本社長を訪問し、今後の利用促進に向けたお互いの取り組みについて確認しました。

続いて、社団法人日本旅行業協会関西支部長を訪れ、さんふらわあを利用した観光商品の販売について、PRを行ったところでした。

今後も、県や大隅総合開発期成会と一体となって、さんふらわあの利用促進を行っていく計画です。皆様も、関西方面に出かけられるときには、是非、さんふらわあのご利用をお願いいたします。

環境省で勉強している吉井啓剛主任のレポートを今月号から定期的に紹介します。

みなさん、こんにちは。
私、吉井啓剛は、この4月1日から、東京の環境省に派遣されています。

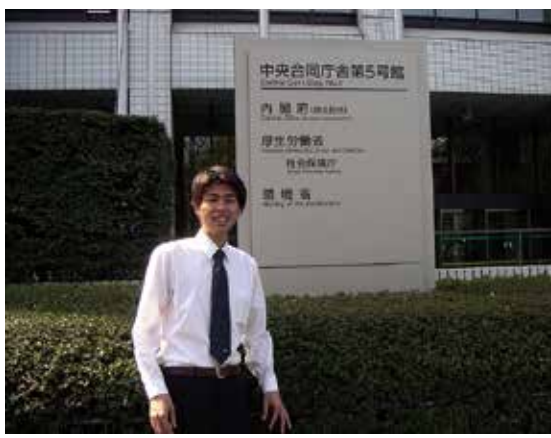
環境省は国の中央省庁が集中している霞ヶ関地区にあり、同じ庁舎(合同庁舎第5号館)には厚生労働省も入っています。執務室の窓からは国会議事堂をはじめ、国の各省庁の建物を望むことができます。

環境省では水・大気環境局の地下水・地盤環境室に配属されて、地下水の保全、地盤沈下の防止、湧水を始め、最近大きな環境問題になっている地球環境問題も担当しています。

まだ着任して2週間ですが、来年度の重点施策の議論(既に平成20年度に向けた議論が始まっているのは驚いています)、全都道府県への連絡、国会の対応、環境省内の連絡調整など、すでに盛り沢山の経験を経験しました。

市役所とは異なり、市民の皆さんと直接お会いすることはほとんどありませんが、国全体の政策立案と実施、都道府県をはじめとする地方公共団体との連絡調整、環境省内外の

環境省レポート



環境省で貴重な経験を積んでいる吉井さん

霞ヶ関地区は不夜城と言われていて、真夜中になっても多くの職員が仕事をし、省庁の建物には深夜になっても明かりが煌々と点つています。環境省でも同じように深夜や明け方まで多くの職員が環境のために働いているのは頭が下がる思いです。

私の役目は、志布志市の取組等を環境省の方に伝えて、また、環境省(国)の情報を志布志市に伝えることだと考えています。そして、来年戻って志布志市の環境行政に活かしていきたいと思っています。



一緒に練習しませんか?

『のびん M t b i . s r』
どんなトレーニングをするの?と思われそうでしょうか? さぞかしハードな練習? まるで『アタックNO.1』のような? 『巨人の星』の父のような...?

いえいえ! 「珍プレーが多すぎて爆笑の連続で、腹筋が痛くなるんですよ」と元氣ハツラツのお父さんやお母さんたち、おおよそ20人くらい... (多分それくらい...)

が、一生懸命に毎週金曜日の20時~22時に野神小学校の体育館でミニバレーの練習をしています。

しかし! ストレス発散やメタボリック減少には効果が現れているようですが、ミニバレー上達への一歩がなかなか見えていません。

「練習を始めて半年ぐらいで、身のこなしがミニバレーらしくなりました」とは参加者の声。

輪と志布志暮らし

志布志暮らしを満喫している素敵な仲間

子ども達もお父さん、お母さんと仲よくなり、和気あいあいミニバレーを楽しんでいます。

競技力向上は少しだけ目指して、体力の維持(これが大切!)と向上(一)、そしてストレス発散と親睦を図っているチームですが「参加してみたい」と思っている方がいましたら毎週金曜日の練習を見学に来てください。

また、対戦相手を募集していますので「試合をしたことが無い!」「今まで1度も勝ったことが無い!」というチームで、対戦したいところがありましたら練習時に連絡をお願いします。皆で、スポーツの底辺を広げていきましょう!



ミニバレーで楽しく親睦を図っています!

平成18年1月1日の3町合併を受けて、市内の均衡ある発展に努めるとともに、合併前に育まれてきた自然、歴史、文化、産業などの貴重な資源をしっかりと受け継ぎ、より魅力的なものになるように磨きをかけてるとともに、地域相互の連携を強化し、新たなまちづくりを推進する必要があります。

本計画は市の限らない発展のために、南曾於地区合併協議会で策定された「新市まちづくり計画」を基に、議会の審議や振興計画審議会、ワーキングショップ、市民アンケート調査等から貴重なご意見やご提案を頂き、

市では、市政の総合的な経営指針となる「第一次志布志市振興計画」を議会の議決を経て策定しました。



『やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち』を目指して

第一次志布志市振興計画

それらを可能な限り反映させたものです。

平成28年度までの10年間の長期計画である「基本構想」と、平成23年度までの5年間の中期計画である「基本計画」で構成します。



志のあふれるまち

「志布志」という名称は、志布志記によりますと、天智天皇が西暦665年に、高浜(旧地名)に宮を建て仮住まいをされていたときに、身分の上下に関わらず布を織って献上した志の篤い住民に感激され「志布志」と命名されたと言われています。私たちは、その志布志の地名を市の名称として誇りとして、まちづくりに取り組んで参ります。

そこで「市民みんなが良くありたい、社会全体が良くありたい」という想いを市民全体が共有しさらに大

大きくしていくという「志のあふれるまち」を基本理念に掲げ、志布志市に生まれ、そこに暮す一人ひとりがお互いに助け合い、支えあつて、このまちに住んで良かったと思える心のかような地域づくり、まちづくりを目指します。

4つの「心」について

志のあふれるまちを基本理念とし、次の4つの「心」をもって取り組みます。

- 「輪」の心…各地域が手を組み支えあうこと
- 「考」の心…まちづくりを創意工夫しながら進めること
- 「活」の心…市民一人ひとりが活き活きと過ごせる場面を創造すること
- 「守」の心…文化・財産を継承していくこと

志布志市の目指す将来像について

『やすらぎとにぎわいの輪』豊かな自然に恵まれた私たちの志



最後に、振興計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました皆様には厚くお礼申し上げますとともに、本計画に基づき市民と行政が一体となって推進する、活力と魅力あるまちづくりに一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

志布志市は、広大な農地と海を活かした県内有数の特色ある農林業・水産業が営まれ、日本の食料供給基地として重要な一翼を担っています。『にぎわいの輪が協奏するまち』(笑顔あふれるふるさと・みなと・まち)としました。

地球にやさしい新エネルギーの導入に向けて Vol.2

新エネルギーとは？①

新エネルギーのメリット

- ・環境に優しいクリーンなエネルギーです。
- ・石油の消費を減らすことができます。
- ・身近なエネルギーであり、多種多様な利用方法があります。

最近、テレビや新聞などで地球規模の環境問題が話題になっている中、太陽光発電や風力発電、ハイブリッドカーなどの言葉に触れることが多いのではないのでしょうか。

それらはいろいろなエネルギーの中でも「新エネルギー」と分類されています。では具体的にどういったものを指すのでしょうか。

そこで、今月は環境に優しく、循環型社会を目指すために必要不可欠な「新エネルギー」について簡単に説明いたします。

「新エネルギー」って何？

新エネルギーとは「技術的に実用化段階に達しつつあるが、経済性の面で制約から普及が十分でないもの、石油代替エネルギーの導入を図るために特に必要なもの」と「新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法」という法律の中で政策的に定義されています。

そのため、実用化段階に達した水力発電などや研究開発段階にある波力発電などは、自然エネルギーであっても新エネルギーには指定されません。現在太陽光発電や風力発電など下図のとおり14種類が指定されています。

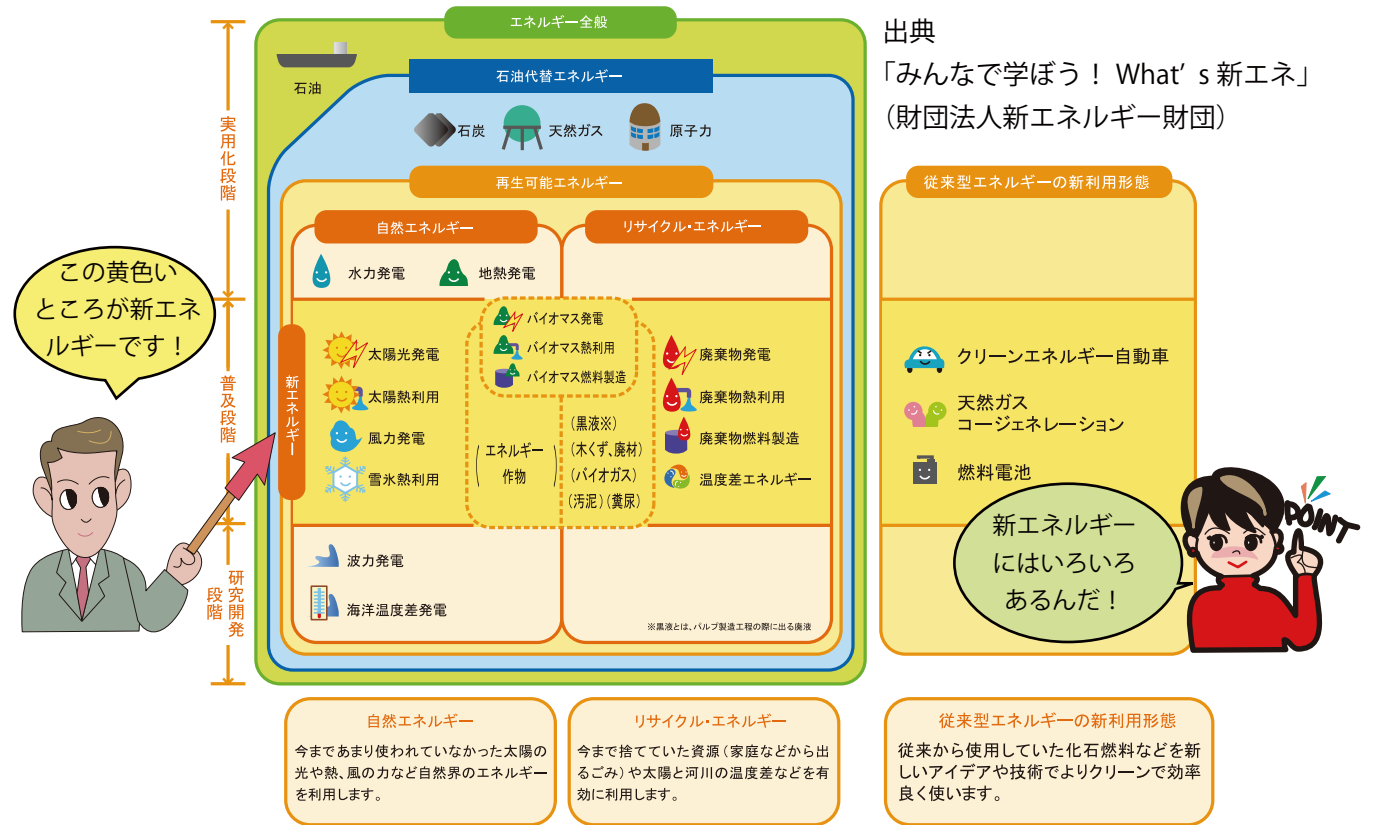
これらの新エネルギーの多くは再生可能で二酸化炭素の排出量が化石燃料に比べて格段に小さいため、地球に優しい上に、輸入に頼らない新たな国産エネルギーとして期待されています。

志布志市での新エネルギー

志布志市では、策定された地域新エネルギービジョンの導入方針に基づいて、志布志市内に存在するこれら新エネルギーの導入を目指してまいります。

今回は新エネルギーの各項目について詳しく紹介します。

新エネルギーは、「再生可能エネルギー」と「従来型エネルギーの新利用形態」の二つに分類されます。さらに「再生可能エネルギー」は、「自然エネルギー」と「リサイクル・エネルギー」に分けられます。



出典 「みんなで学ぼう！ What's 新エネ」 (財団法人新エネルギー財団)

従来型エネルギーの新利用形態

- クリーンエネルギー自動車
- 天然ガス コージェネレーション
- 燃料電池

従来から使用していた化石燃料などを新しいアイデアや技術でよりクリーンで効率良く使います。



名人じいちゃんに竹トンボづくりを教
てもらう1年生(現2年生)

児童の手による春の花の植え付けの様子



国道沿いの歩道の落葉をエコタイム(朝
の活動)に自主的に集めています



P T Aの親子そば打ち体験と試食(地域
の方を招待して一緒に食べました)



伝統ある少年消防クラブは毎月、南部消
防署の指導で規律訓練を行っています

幼稚園児との交流活動で6年生が餅つき
に挑戦しました



老人クラブとのふれあい給食(一緒にグ
ラウンドゴルフをした後で給食)



夏の正面玄関の花壇の様子、毎年きれい
な花が行き交う人の目を楽しませます



毎月、読書タイムに行われる「ボランティ
アグループたぶの木」による読み聞かせ

明治7年2月5日に創立・現在133周年 花とみどり、歌声いっぱい学校

合い言葉
やるき 驚っすぐ しんけん げんき

校 長 下津芳弘
児童数 57人
学級数 5学級
P戸数 41戸

山重小学校

学校教育目標『豊かな心を持ち、自ら進んで学び、心身ともにたくましい山重の子どもを育てる』



みんなの学び舎



■問い合わせ先 市役所企画政策課 Tel 474-1111 (内線 252)

劇団道化の

3びきのコブタ RETURNS

みんなの大好きな「3びきのコブタ」。劇団道化の名作が帰ってきました。会場のみなさんと一緒に楽しく創っていく、それはそれは楽しい作品です。皆様のご来場をお待ちしています。

■日時 5月30日(水) 18:45開場 19:00開演

■場所 有明総合体育館武道場 ■入場料 800円(3歳以上は入場料が必要です)



五日市剛氏 演題：ツキを呼ぶ魔法の言葉 志布志講演会

■日時 5月20日(日)
午後12時開場・午後1時開演(午後5時終演/途中休憩あり)

■志布志市文化会館 ■入場料 2000円(小冊子付き)

【プロフィール】五日市剛(いつかいちつよし)
昭和39年、岩手県生まれ、国立宮城高専を卒業後、豊橋技術科大学に編入学。その後、アメリカのマサチューセッツ大学へ留学。工学博士。

現在、日本溶射協会理事や数社の役員と顧問を務めており、新規事業および新技術の創出に携わる傍ら、専門書等の執筆も行っています。

愛する人を、守りたかった。



1945年、知覧「特攻の母」鳥濱トメが明かした真実の物語。

■問い合わせ先 志布志市文化会館 Tel 472-3050

映画「俺は、君のためにこそ死ににいく」
志布志市文化会館特別上映!

■日時 5月19日(土)
11:00~ 14:30~ 18:30~

■会場 志布志市文化会館

■チケット 前売り券 1300円
シニア(60歳以上) 1000円

※チケットはサンポートしづしアピア
・市文化会館・ニシムタ志布志店

「心に響く夢ひろば」文化会館自主文化事業

進化を遂げた最高の舞台が志布志に舞い降りる
和太鼓集団



■場所 志布志市文化会館

■日時 平成19年6月6日(水) ■開場 18:30 開演 19:00

■料金 S席5,000円 A席3,500円 B席2,000円(未就学児入場不可)

チケット発売所: 志布志市文化会館・やちつくふれあいセンター

・有明農業歴史資料館・(株)島津・三味堂・くにみ書店・しづしアピア

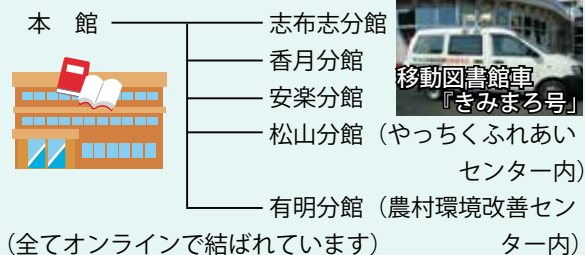
・だいわ鹿屋店・サンクス(Pコード251-887)

・ローソン(Lコード83169)・ファミリーマート・チケットぴあ



図書館へ行こう！

志布志市立図書館が一つになり、利用しやすくなりました



- 開館時間 9:00～18:00（松山・有明分館を含む5分館は17時に閉館します。）
- 休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日） 毎月第3水曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始（12月29日～1月3日まで）
- 貸出冊数 1人10冊まで（本館・各分館・移動図書館車を含む図書館全館で）
- 貸出期限 15日間 図書（本）の貸出・返却は、本館・分館・移動図書館車を問わずどこでもできます。分館が閉館のときは、図書返却ポストをご利用ください。（返却ポストは、本館・松山分館・有明分館の入口に設置してあります。）
- 利用方法 図書資料（本）を借りるには図書館利用者カードが必要です。事前に必ず利用者カードの申し込みをしてください。（申し込みには、免許証・保険証等の住所・氏名等を確認できるものが必要です）
- ※利用者カードは、全館（本館・各分館・移動図書館車）で使用できます。
- ※利用者カードは、市内にお住まいの方、または市内に通勤・通学の方が作成できます。
- ※市立図書館では、図書（本）の貸出のほか、図書館職員やボランティアグループによる読み聞かせ会や図書館まつりなど、年間を通していろんな事業や催し物を実施しています。

図書館情報

★BOOKS

休館日カレンダー（本館）

May 5月						
日	月	火	水	木	金	土
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		
June 6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23

- ：休館日
- かみふうせん読み聞かせ会 14時～
- 毎月第4土曜日読み聞かせ会 14時～
- 分館催し物のお知らせ
- 毎月第1・3土曜日
- 松山分館読み聞かせ 14時～
- 5月19日（土）
- 有明分館読み聞かせ 14時～

今月のテーマ図書「レジャー」



今月のテーマ図書「2007年図書館員がすすめる本」



新刊案内

■「どんど晴れ 上」小松 江里子 作
恋人・柁樹との結婚後も、横浜の実家のケーキ屋を手伝うつもりでいた夏美。だが彼の実家、盛岡の老舗名門旅館の大女将が倒れ……。夏美の成長をさわやかに描く女将奮闘記。NHK連続テレビ小説「どんど晴れ」のノベライズ。

■「にっぽん入門」紫門 ふみ 著
日本人はなぜ裸祭りを好むのか。失恋女はなぜ京都に行くのか。北海道から九州まで厳選17の旅を紹介。知ってるようで知らなかった「にっぽん」発見の旅。マンガ付き。

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

- 図書館からのお知らせ 6月18日（月）～6月23日（土）までの6日間は蔵書点検のため休館（本館・各分館・移動図書館車）させていただきます。なお、期間中に本を返却される方は、本館返却ポスト・志布志支所内及び、有明分館、松山分館の返却ポストをご利用ください。
- ※本館のCD・LDコーナーは、故障の為、利用できません。

教育委員会情報ネット

創年（中高年）は地域の宝
知恵袋をまっちくりりに活かそう！

創年（中高年）は、地域の宝と言われ、高齢者がいなくなると、地域から、一つ博物館が消えたと言われるくらい大きな存在感があります。生涯学習センターと教育委員会では、平成19年度から、知恵袋伝承事業として、創年（中高年）のこれまで培って来られた特技・知恵等の生活文化を後世に伝承し、新生志布志市の生涯学習のまっちくりりに活かしていこうとするものです。

創年の知恵袋として、市広報紙、募集チラシ等と、自薦、他薦により募集し、生涯学習の人材バンクに学芸員として登録します。

また、学芸員は生涯学習講座の講師はもとより、子どもを対象にした「土曜日はキッズDAY」「サタデー広場」「ボランティア活動支援センター」小中学校の「総合的学習の時間」の講師として、活躍の場を積極的に提供していきます。

皆様の身近におられる方をご紹介頂きますようお願いいたします。

なお、募集案内は、後日各家庭に配布いたします。

※創年（地域社会のために力を発揮し、人生を創造的に生きる中高年の意）

■問い合わせ先

志布志市生涯学習センター
Tel 47213050 Fax 47213051

初心者大歓迎！らくらく簡単におぼえる

パソコン講座受講生募集！
パソコンの基本操作、文書作成、インターネット、電子メール等を1日3時間の4日間で学習します。
※詳しくは、各家庭配布の募集パンフレットを参考に申込みください。

■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター
TEL(472)3050 FAX (472) 3051

平成19年度 生涯学習講座総合開講式！

6月2日（土）13:30 志布志市文化会館
■講師 有馬 孝榮（元MBCアナウンサー）
■演題 「自分発 志布志市へ 全国へ」
～放送現場から見た生涯学習～
※入場無料です。皆様の参加をお待ちしています。



■問い合わせ先
志布志市生涯学習センター TEL 472-3050

第61回県民体育大会曾於大会の日程について

9月14日（金）から16日（日）にかけて、下記の日程で、きらめき県体が開催されます。皆様の応援をお願いします。

競技種目	期日(9月)			会場
	14	15	16	
曾 於 市				
テニス(男)	○	○		大隅総合運動公園テニスコート
バスケットボール(男)		○	○	大隅総合運動公園体育館
バスケットボール(女)		○	○	県立岩川高等学校体育館
ソフトボール(女)		○	○	大隅総合運動公園陸上競技場
ボクシング		○	○	曾於市立末吉中学校体育館
水泳			○	末吉新地公園プール
卓球		○	○	末吉総合体育館
全空連空手道			○	県立末吉高等学校体育館
テニス(女)		○		末吉栄楽公園グラウンドテニスコート
軟式野球		○	○	大隅総合運動公園テニスコート
銃剣道			○	財部城山総合運動公園野球場
			○	財部農業者トレーニングセンター
志 布 志 市				
総合開会式		○		志布志市やっちくふれあいセンター

志 布 志 市				
総合開会式		○		志布志市やっちくふれあいセンター
陸上競技			○	志布志運動公園陸上競技場
バレーボール		○	○	志布志運動公園体育館
サッカー		○	○	志布志運動公園多目的広場
柔道			○	志布志運動公園武道館
ソフトテニス		○	○	城山総合公園テニスコート
ソフトボール(男)		○	○	城山総合公園陸上競技場
軟式野球		○	○	有明野球場
バドミントン		○	○	有明総合体育館
ゲートボール			○	有明ゲートボール場
相撲			○	志布志市立伊崎田小学校相撲場
大 崎 町				
剣道			○	大崎町総合体育館
グラウンド・ゴルフ			○	大崎ふれあいの里公園多目的広場
ゴルフ		○		大隅カントリークラブ
曾於地区以外で開催される競技				
弓道		○	○	鹿屋市弓道場
ラグビーフットボール		○	○	鹿児島ふれあいスポーツランド(鹿児島市)
ボウリング			○	笠之原ボウル(肝付町)
カヌー			○	南大隅町雄川特設会場(南大隅町)
ハンドボール		○	○	串良平和アリーナ(鹿屋市)

21世紀は環境の世紀！未来の子ども達に美しい地球を残すことは今を生きる私たちの責任です。



地球にやさしいこと
はじめよう！

「世界に先駆け『低炭素社会の実現』という目標を共有し、私たち国民ひとりひとりが、自分の生活を見直し、温室効果ガスの低減のために何ができるか考え行動することを改めて呼びかけたい。今、行動を開始すれば、子どもたちと人類の未来を守ることができる。」

大切なことは何でしょうか。環境への負荷を考えないで行う利潤・利便性の追求でしょうか。平成15年1月から自然再生推進法も施行されています。イヌイットやツバルを想ってください。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」の精神は環境問題にも言えることです。

「20世紀は石油をめぐる戦いの時代だった。だが、21世紀は水をめぐる戦いの時代になるだろう」という言葉があります。そんなことにならないように、自然やものを大切にしていきたい。このことが人を大切にする心へとつながっていくと信じています。

善いことをしましょう。きっと善いことがあなたに起こるはずですよ。

4月16日環境省は全国の市町村のリサイクル率を発表しました。志布志市はなんと全国第4位、市では第1位でした。

日本のほとんどのまちは焼却処分場で生ごみを含め「燃えるごみ」を、ダイオキシン発生を心配しながら二酸化炭素を出しながら化石燃料でごみを燃やしています。

次の世代にいい環境を残すために、政策の基本は「環境にやさしく」でなければなりません。

皆さんの協力により埋立量が8割減っています。これは市民皆さんの協力の賜物であり、皆さんの「誇り」です。これからも面倒くさいことをお願いしますがどうぞよろしくお願ひします。

リサイクル率全国第4位

科学者が緊急メッセージ

気候変化を研究する科学者が平成19年2月2日に緊急メッセージを国民に向けて次のお呼びかけをしました。

「世界に先駆け『低炭素社会の実現』という目標を共有し、私たち国民ひとりひとりが、自分の生活を見直し、温室効果ガスの低減のために何ができるか考え行動することを改めて呼びかけたい。今、行動を開始すれば、子どもたちと人類の未来を守ることができる。」

大切なことは何でしょうか。環境への負荷を考えないで行う利潤・利便性の追求でしょうか。平成15年1月から自然再生推進法も施行されています。イヌイットやツバルを想ってください。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」の精神は環境問題にも言えることです。

人を大切に・ものを大切に

大切なことは何でしょうか。環境への負荷を考えないで行う利潤・利便性の追求でしょうか。平成15年1月から自然再生推進法も施行されています。イヌイットやツバルを想ってください。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」の精神は環境問題にも言えることです。

皆様の協力で志布志市のリサイクル率は全国で第4位です！（市では1位）

マイロードクリーン大作戦に参加しませんか！

市では、今年度から「共生協働ごみゼロまちづくり事業」を展開していきます。マイロードクリーン大作戦と地域通貨「ひまわり券」をからめた取り組みです。

マイロードクリーン大作戦とは

市民一人ひとりが道路などのある区間を決めてその区間のごみ拾いなどをすることです。

毎日する人もいるでしょうし、週に1回あるいは月に1回という人もいます。その人の余裕のある時間でいいのです。

現在169人・延べ102キロメートル

平成18年度地区ごとに6回説明会を開催したところ、169人の方にマイロードクリーン大作戦に参加していただきました。そしてその延長は102キロメートルになっています。

実際にマイロードクリーン大作戦を実践してみると、カン、ペットボトル、ドリンクビン、雑誌、食べ残しの弁当殻、紙パック、軍手、タバコの箱・吸殻、生ごみを含む台所から出る不分別ごみなど様々な物が落ちています。

この中でも一番いやなもののはレジ袋に入っている生ごみを含む台所から出る不分別ごみです。



おじったもんせクリーン大作戦には多くの市民が参加！

また、拾ってきたカン、ペット、ビンは自分の資源ごみと同様に洗って乾かして資源ごみとして出しています。

「ひまわり券」って何？

マイロードクリーン大作戦やおじったもんせクリーン大作戦などに「参加してくれてありがとう」の感謝の気持ちを「券」にしたものです。志布志市内だけの地域通貨です。

マイロードクリーン大作戦に参加したら3枚など、その後の活動報告書により「ひまわり券」は増えていきます。

また、先に開催された「おじったもんせクリーン大作戦」への参加ありがとうございました。

「ひまわり券」は「エコグッズ」と交換できます

この「ひまわり券」はひまわり油や生ごみからできた堆肥「循環ちゃん」、廃食油からできた石けん、トイレットペーパー「お帰りのさい牛乳パック君」、元気野菜、ひまわりハンカチ、「親切サービス」などに交換できます。

このことについては、3月末から市内の多くの校区公民館で総会がありましたので、その際に「共生協働ごみゼロまちづくり事業」について説明をさせていただきました。

多くの方にこの事業のことを聞いていただきました。ありがとうございました。

今回の集落使送でパンフレット兼参加申込書を送りました。本庁又は各支所の環境政策係窓口にも置いてあります。

希望があれば各自治会へもお伺いしますので環境政策課までご連絡ください。

この取り組みで市内の道路が埋め尽くされるそんなまちにしたいです。そのためにも多くの市民の参加をお願いします。

なぜ、今環境問題か？

産業革命以後の利潤・利便性を追い求めた結果が、今の地球環境問題です。

一方国内では戦後の大量生産、大量消費、大量廃棄といった経済システム、核家族化という言葉も出てきました。自殺、いじめといった問題も最近よく聞きます。バブル、バブル崩壊という時もあり、今は地方自治体の財政破綻もあります。

今こそ「自分ができることは自分でやる。自分たちの地域は自分たちで守る。自分たちで守るんだ」という気持ちが必要ではないでしょうか。清掃活動を通じて人と交流し話をするのが住みやすい地域社会を創っていくのではないのでしょうか。

またこの取り組みは必ずや地域活性化や防犯にもつながると思っております。



クリーン大作戦で地域を見つめなおした志布志中

サンサンひまわりプラン推進実行委員会委員募集について

地球環境にやさしい取組みとして、「生ごみからひまわり油を作り体の中から健康に」をキャッチフレーズとして、市の花のひまわりを植え、花を見て楽しみ、さらに油を搾ることによって循環型社会の形成を目指す。環境問題への啓発向上を図ることを目的として、サンサンひまわりプラン推進実行委員会を設置します。

そこで、今後のサンサンひまわりプランの推進をよりよいものにしていくため、市民の方からのご意見を賜りたく、委員の募集を行います。

1人でも多くの参加をよろしくお願ひします。

1. 公募委員の数 若干名
2. 会議の回数 3回程度
- ※7月21日(土)に開催予定のひまわりまつりへの協力もお願ひします。
3. 応募資格 市内に居住する20歳以上の方
4. 募集期限 6月8日(金)
5. 応募方法 左記問い合わせ先にて電話にて応募ください。

問い合わせ先

市民部環境政策課環境政策係
TEL 474-1111(内線133)



ひまわりまつり会場の種まき

7月21日(土)に有明地区山重に50坪の畑で、ひまわりまつりを開催します。

会場の種まきを5月20日(日)に行います。ただいま「種まき隊」を募集中です。当日午前9時に現地集合です。皆様の参加をお待ちします。



ひまわりを咲かせよう！

ひまわりは、種をまいてからちょうど60日で花が咲きます。その後、約1か月でひまわり油を作ることができます。台風の前までに収穫するために、5月中の作付をお願いします。

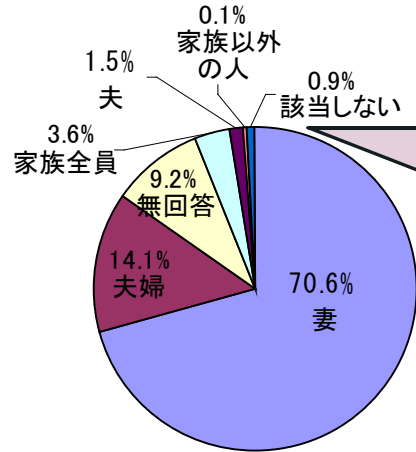
今回配布するひまわりの種で、小ビン2本(280グラム)のひまわり油が出来ます。

ひまわり油は、コレステロールが少なく、ビタミンEが豊富です。体の中から健康になります。



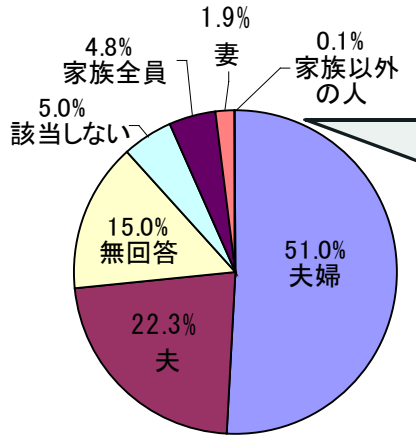
男女で作る うるおいと活力あるまち

■家事（掃除、洗濯、炊事など）



CHECK!
 「妻」が70.6%という結果に対し「夫」は1.5%です。「夫婦」は14.1%で家事においては、まだまだ女性が主に担っているんですね。

■高額な商品や土地・家屋の購入を決める



CHECK!
 「夫婦」が51.0%を占めています。「夫」は22.3%と「妻」の1.9%に比べ非常に高く、家事とは対照的な結果となりました。

「女性支援相談室」を開設しました!

企画政策課女性支援対策室では、平成19年5月から、毎月第1・第3水曜日に、女性相談員による女性のための相談に応じる「女性支援相談室」を開設しました。

日頃抱えている悩みや、日常生活で困っていることなど、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守ります。

- 場所：志布志市役所隣、有明農村環境改善センター内
- 日時：毎月、第1・第3水曜日 午後1時～5時
- 対象者：志布志市内にお住まい又は勤務されている女性
- 問い合わせ先

企画政策課 女性支援対策室 Tel 474-1111 (内線 250・256)

家庭生活について

家事・育児・介護は女性(妻)の役割?

問 あなたの家庭では、家庭内での事柄(①家事②育児③介護④PTA活動⑤地域活動の参加⑥高額商品等の購入決定)を、主に誰が行っていますか?(結婚している方のみ回答)
 総計では、家事、育児、介護は「妻」の役割と回答した割合が多く、PTA活動は「妻」の役割、「夫婦」で

志布志市男女共同参画に関する 住民意識調査結果③

家庭生活について

行うと回答した割合がほぼ同じ割合で、地域活動の参加、高額商品等の購入決定では「夫婦」で行うと回答した割合が多い結果となりました。あなたはどの結果をどのように考えますか?

※報告書は、市のホームページや図書館、公民館で閲覧することができます。



歯の健康について

4月号で、メタボリックシンドロームについてご紹介しましたが、歯の健康とも深い関係があることが明らかになりました。
 歯の健康は、全身の健康の土台です。今回は、メタボリックシンドロームの予防や改善のための噛むことの意義と歯の健康を保つケアについてお知らせします。

内臓脂肪をためやすい生活習慣とは

メタボリックシンドロームの診断基準では、内臓脂肪の蓄積が必須条件ですが、調査により次のような生活習慣や好みが内臓脂肪をためやすいということが明らかにされています。

- ・満足するまで食べる
- ・アイスクリームやスナック菓子が好き
- ・緑黄色野菜が嫌い
- ・間食をよく使う
- ・自動車をよく使う

あてはまるものがありますか? 間食の回数を減らすことはできても、満足するまで食べていた食事を腹八分目でやめるのは難しいものです。そこで、よく噛むこと、その土台としての歯の健康が大切になってきます。

噛むことの効用

誰でもすぐに始められる効果的な肥満対策は、しっかりとよく噛んで食べることです。噛むと、その刺激が脳に伝わり、ヒスタミンという神経伝達物質が脳内で放出されます。この脳内ヒスタミンは、食欲の抑制にも働きます。
 このためよく噛めば噛むほど、おのずと食べすぎを防ぐことができます。また噛むことで、エネルギー代謝が促進され、体脂肪の減少にもつながると考えられています。食事中は時々箸を置くなどして、いつもより多く噛むことを心がけましょう。

何でも噛んで食べることもできますか?

しっかりとよく噛んで食べるには、歯の健康が欠かせません。40歳以上で自分の歯の本数が20本以上の方は、その8割が「何でも噛んで食べることができない」のに対し、19本以下の方では約半数の方が、噛んで食べることに不都合を感じているようです。8020(80歳になっても20本以上の自分の歯を保ち生涯にわたって食べる楽しみを損なわないことを

歯の健康を保つために

むし歯と歯周病の主な原因は歯垢です。歯垢は歯のまわりにつく白いぼいカスで、細菌のかたまりです。予防の第一歩は、毎日の歯みがきで歯垢をきちんととり除くことです。みがき残しはないか、歯ぐきに赤く腫れている場所はないかなど、歯みがき後に鏡でチェックする習慣をつけましょう。

正しい歯みがきのポイント

- ・歯と歯ぐきの境目に歯ブラシの毛先をあてているか。
- ・歯ブラシを軽い力で小さく動かしているか。
- ・フッ素入り歯みがき剤を使っているか。
- ・デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしているか。

またよく噛む習慣はそれ自体、歯と歯ぐきをじょうぶにしてくれ、唾液の働きで口の中を清潔にする効果もあります。ガムなどを噛む習慣も取り入れてみるといいですね。

専門家によるケアのすすめ

歯垢が固まって歯石ができると、歯ブラシなどを使っただけでは落とせなくなります。歯石は細菌のすみか、歯ぐきを刺激して炎症を悪化させるので、歯科医師や歯科衛生士に口の中の状態をチェックしてもらい、歯のクリーニングなどを受けることをおすすめします。
 毎日の歯みがき、歯と歯ぐきのチェック、よく噛む習慣づけなどの自己管理と、歯科医院での定期的な指導及びクリーニングを行って、歯の健康に努め、体の健康も保ちましょう。

■4月17日、やっちくふれあいセンターで行われた5歳児歯科健診でむし歯の無かった子ども達です。



いっせい 一誠ちゃん

りき 力ちゃん



平成19年度 県男女共同参画センター サポーター養成講座受講生募集!

鹿児島県男女共同参画センターでは、男女共同参画社会の実現に向けて様々な事業を実施しています。

今回、センター事業の企画運営にボランティアとして携わるなかで、それぞれの地域社会における推進活動に必要な知識・技能の習得を図り、協力していただく方を男女共同参画センターサポーターとして養成するための講座を実施し、その受講生を募集します。

■どんなことをするの?①「男女共同参画基礎講座」を受講して基礎知識を学習

- ②「男女共同参画フォーラム(7月実施)」への協力及び参加
- ③センターで行う講座・セミナーの企画運営の協力及び参加
- ④センター情報誌作成、展示の協力

など男女共同参画センターのスタッフとともに行うことで、講座運営方法など実践的な内容を学びます。(詳細は下記までお尋ねください。)

■応募・問い合わせ先(鹿児島県男女共同参画センター) かごしま県民交流センター ハーモニー推進課
 Tel 099-221-6603 E-mail: harmony@kagoshima-pac.jp

文芸



可愛せ孫ん受験結果い心配を焼つ
妻が外務大蔵取り仕切つ
帰郷い都度土産と訪い優し孫
人て説教すい程我も偉ろは無し
退職たなあ寝言も言わじ厭けつ
遅せ残業心配を焼ちよれば酔つ帰つ
何処け行つも父親な軽トラ子は外車
先頭奪合っパーゲンの列ち走い込つ
遠慮せじおてちき貫るた実家野菜

薩摩郷句 (志布志薩摩郷句会)

短歌 (はなさい短歌会)
光芒のたゆたふ果てに咲く木瓜の下闇に鋭し野ねずみの目は
春もどり春の足音遠ざかり鳥も迷うか茜の空を
朝毎に数を増やして咲くポピー春風うけて首ふりダンス
春なのにきのうもきょうも同じ道われのころに景色はかすむ
紫の角だしかけたヒヤシンス寒の戻りに身動きできず
黒松の林をぬけて海岸の波打ち際に幻うかぶ
足摺は渦潮が湧く白波の太平洋の懐を見る
その名前岩根しぼりという椿今年も大輪春謳歌する

- 竹之内 零余子
- 野村 三味
- 樋渡 章団子
- 満留 ぐみ
- 新地 十意
- 末村 琢詩
- 橋口 笑二
- 福山 吉連
- 木藤 富美

短歌 (南船志布志短歌会)
さす傘の輪の中はみ出る術なければ己が小さき影のみを踏む
山桜おかけになつた番号はまだ咲いていませんしばらく待つて
如月の庭面に新草ひろがりぬわれの仕事の又ひとつ増ゆ
明け方の夢の続きを見させてね亡き子と語る如月の空
夕闇の淡き三ヶ月輪を抱き宵の明星と暫しのツィショット
黒潮を汲み汲み炊きし塩の玉新婚の姉戦後のたつき
温暖化少子化さらに高齢化これから地球はあぶないぞ日本
日輪を全部晒して昇り来る鶏流行病の町あたりから
喜寿の歳月への願い求めらる世界の平和とセレーネに託す
米を研ぐ只ひとことの億却を嘆き合ふなり夜の受話器に
早春の見上げる遠くの山桜うす紅に所在を示す
誕生日祝ぎ呉る孫の声を聞く只それだけで心満たさる
落葉敷き野菜くづ置きボカシ撒くわが菜園の小さき堆肥場
湯気たててカッパに移す牛乳が今朝はするりと鍋より脱皮す
大丈夫心配ないよとパンジーが吾にうなずく病院の窓
海添いの葉もなき枝にぎっしりと松ぼっくりは造形のごと
星ひとつ待たせ夜明けの凍て空に凜とし鎌月この身のすくむ
去年の秋市場沸かせしあの子牛京都も暖冬だつたらうかな
搦きたての餅の様なるみどり子の小さき命いとしみて抱く
紅のハイビスカスよひと晩の霜に痛みてみる影もなし

- 竹永 南海
- 暉峻 康瑞
- 岡元 初子
- 池ノ上 一枝
- 川井田 登志子
- 神田 節子
- 竹永 里子
- 児玉 末子
- 外山 善恵
- 西江 美津子
- 濱田 敏恵
- 林 静子
- 平川 澄子
- 益倉 睦美
- 松下 芙美
- 松田 和子
- 宮原 順子
- 山田 和子
- 若松 田鶴子
- 山元 ハツミ



俳句 (ぎんなん俳句会)
久闇を詫びて会釈の花見莫塵
すかんぼや里に童の声絶ゆる
威勢よき声返り来ぬ新茶畑
春塵を払ひ古辞書求めけり
葉や生まれしものに光あり
濃く淡く溪せばめて若葉せり
子守歌いくつも覚え風光る
春雷や夫の帰りの待ち長し
春の婚襦袢の袴の風の色

- 濱松 精志
- 河野 通人
- 富山 達次
- 米澤 二郎
- 森下 純吐
- 富山 茂子
- 北野 治美
- 吉村 万里
- 和洋 文



あたらや 元気やつど



築地さん (88歳) 松山町泰野
築地さんは生まれも、育ちも志布志市の松山です。結婚を機に夫の仕事の都合で鹿児島市に住んでいましたが、昭和35年に父親の介護をするために夫婦で現在の場所に引っ越しました。

その後、食生活の講習を3年間受講し、松山町の委託で食生活改善推進員として35年間活躍しました。その間、カルシウムアップコンクールに入賞するなど地域の食生活の改善に尽くしました。

料理は作るのも食べるのも好きで、色々なものを作って食べたりします。

現在は娘夫婦と共に生活していますが「元気は食べ物から」という信念があり、卵は1日1個食べて、酒は飲まないといいます。

時間をみて散歩しますが、友人の家が遠く頻りに会えないのが悩みの種ですが、孫やひ孫の成長を楽しみに、新しく始めた趣味の手芸などを行いながら、家族や友人を大切に暮らしています。

大きくなあれ!



ひりゅう 飛龍ちゃん (4歳) あゆり 亜優梨ちゃん (2歳)
かざと 楓翔ちゃん (10か月) (有明町野井倉)
父 義文さん 母 香織さん

3人兄弟ケンカもするけど仲よし!
コンテナクレーン車を動かすのが夢の飛龍。
「お姉ちゃんだよ!」ってしっかり者の亜優梨。
いつも笑顔でお兄ちゃん達の後を付いていく楓翔。これからも仲良く遊んで元気に育ってね!



わこ 和瑚ちゃん (1歳2か月)
父 賀津夫さん 母 美由紀さん
(志布志町志布志)

普段は元気にあちこち走りまわっているけど、お父さんが他の子どもと遊んでるとすぐにとんできてお父さんにベッタリになる和瑚ちゃん。

小さな輪をつくらず、全体の「和」を大切にする心の大きな子に育ってほしいです。

【お詫び】3月号に掲載した藤代さんの保護者の氏名に誤りがありました。下記のとおり訂正のうえお詫びします。

父 英世さん 母 千春さん



ましろ 純白ちゃん (4歳) こはく 瑚白ちゃん (3歳)
父 格久さん 母 香織さん (松山町新橋)
とってもおませな「ましろちゃん」と、とっても悪ガキの「こはくくん」のいる出水家は毎日とってもにぎやかです。パパにべっぴんのましろの夢はパパのお嫁さん!そして毎日ママに「かいじゅうになって!」とせがむこはく...
ちっとも言うことを聞かない2人だけど、寝ているときは天使です。
2人の将来がとっても楽しみです。(両親より)

せいしゅう 末田誠宗さん (有明町) 21歳 A型 うんりゅう

勤務先: 川畑工務店 (型枠大工) 出身校: 鹿児島実業高校 (相撲部)

趣味: バスケット、犬の散歩、マリンスポーツ的なもの (魚釣り)

理想の異性: 優しく、まっすぐな人。生き方が素敵な人!

余暇の過ごし方: 子ども達に相撲の指導。好きな言葉はロマン!

今のお仕事はどうですか?: かなり最高! まじやべえ?

夢は: 23歳までに結婚したい。子どもはサッカーチームができるくらい!

志布志市に何を望みますか?: 市民が心機一転して「志あふれる」まちになってほしい!

先輩から一言 (丸田さん): 末田君は勤務態度もまじめで、朝も元気にあいさつする、いつも元気のある若者です。まだ型枠大工の仕事を始めて、1ヶ月ぐらいですが毎日休まず仕事を覚えようと一生懸命です。早く仕事を覚えて一人前になれよ!

上司から一言 (川畑専務): 末田君は体が大きく力もあり、将来有望な人材です。仕事を始めて月日が経っていないので、技術的なものはまだまだですが、先輩の言うこと、また仕事を見て頑張っていってほしいものです。



『払うこと あなたの未来をつくること』松山中学校3年 桐木彩乃（税を考える週間 教育長賞）

今月の納税

納付期限 5月31日 口座振替日 5月25日
口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

軽自動車税（全期） 固定資産税（1期）

仕事や家事にお忙しい皆様へ！ 市税等のお支払いは

安心・確実・便利な口座振替をご利用ください

口座振替は、一度お申し込みいただくと、毎月25日（再振替は翌月の10日）にご指定の口座から自動的に引き落としを行うものです。翌年（次回）からも自動的に継続されるため再手続きは不要です。

■口座振替の対象

税等…市県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・介護保険料
その他…水道使用料・下水道使用料・市営住宅使用料・保育料・福祉施設負担金

※水道使用料は毎月2・3日に引き落としになります。

■ご利用できる金融機関

鹿児島銀行・南日本銀行・鹿児島相互信用金庫
九州労働金庫・鹿児島信用金庫・鹿児島県信用組合
そお鹿児島農業協同組合・あおぞら農業協同組合
宮崎銀行・日本郵政公社

■申込方法

左記の金融機関に申込書がありますので、必要事項を記入・押印し、口座開設している金融機関（農協口座で振替希望の方は、印鑑照合のためご自分の通帳明記の本（支）所に提出してください。

なお、申し込み受付は随時行っておりますが、申し込みをされた後約2か月登録期間が必要となりますので、申し込み手続きはお早めにお済ませください。

■問い合わせ先 志布志市役所 本庁 Tel. 474-1111
税金・介護保険料 税務課収納管理係（内線 147・148）
水道使用料 水道局総務係（内線 483）
下水道使用料 環境政策課環境整備係（内線 135・136）
市営住宅使用料 管理課管理係（内線 467）
保育料 福祉課児童福祉係（内線 173）
福祉施設負担金 福祉課障害・高齢者福祉係（内線 175）

住宅のバリアフリー改修にともなう 固定資産税の減額措置について

高齢の方、障害のある方等が居住する平成19年1月1日以前から存在する住宅について、平成19年4月1日から平成22年3月31日までの間に、一定のバリアフリー改修工事（補助金や介護保険からの給付を除く自己負担が30万円以上）が行われた住宅（住居部分が1/2以上）に対し固定資産税が減額されます。

■減額される住宅の居住者の条件（いずれかに該当する方）

- ① 65歳以上の方 ② 障害者
- ③ 要介護または要支援認定を受けている方

■減額される期間および税額

改修工事が完了した翌年度1年分に限り改修を行った住宅分の固定資産税の3分の1が減額されます。（100㎡まで）

■バリアフリー改修工事の要件

- ① 廊下の拡幅 ② 階段の勾配の緩和 ③ 浴室の改良
- ④ 便所の改良 ⑤ 手すりの取り付け ⑥ 床の段差解消
- ⑦ 引き戸への取替え ⑧ 床表面の滑り止め化

■減額を受けるための手続き

改修工事終了後3か月以内に工事明細書・改修箇所の平面図・写真（改修前、改修後）・補助金や介護保険給付の支給決定通知書等の関係書類を添付して本庁・志布志支所においては税務課、松山支所においては市民課へ申請してください。

■問い合わせ先 税務課固定資産税係
Tel. 474-1111（内線 154・155・156）

軽自動車税の減免について

体の不自由な方や精神的な障害をお持ちの方のために使用される軽自動車について、障害の程度によって軽自動車税を免除することができます。（ただし、1台に限ります。）

軽自動車税の免除を受けるためには申請が必要です。軽自動車税納税通知書、印鑑、障害者手帳、運転免許証、車検証等を持参し、5月24日（木）までに市役所税務課に申請してください。

問い合わせ先

志布志市役所 本庁 税務課 Tel. 474-1111（内 143）
志布志支所 税務課 Tel. 472-1111（内 248）
松山支所 市民課 Tel. 487-2111（内 222）

固定資産税課税台帳の閲覧

固定資産（土地・家屋・償却資産）の所有者の方は、その所有する資産の課税台帳を閲覧することができます。

■閲覧期間 4月2日（月）～5月31日（木）
（土・日曜・祝日等の閉庁日を除く）

■手数料 閲覧期間内は手数料無料です。
閲覧時間 8:30～17:00

■閲覧場所 本庁税務課・志布志支所税務課・松山支所市民課

■閲覧出来る人 土地・家屋・償却資産の所有者、納税管理人
■持参するもの 印鑑（認印でも可）

■問い合わせ先 本庁 税務課固定資産税係 474-1111（内線 154-156）



お釈迦祭りの竹とうろう

市の人口 3月31日現在

人口	35,054人	(△307)
男	16,509人	(△181)
女	18,545人	(△126)
転入	225人	転出 516人
出生	27人	死亡 43人
世帯数	15,513戸	(△64)

志布志港 平成19年2月分

- ① 入港隻数 57隻
（日本0、外国57）
- ② 輸出11億 1百万円
- ③ 輸入80億9千7百万円

浄化槽の補助金が変わります

新たに合併浄化槽を設置される方に補助金を交付していますが、今年度から次のとおり補助金額が変わります。

人数	旧	新
5人槽	34万2千円	33万2千円
7人槽	41万4千円	41万4千円
10人槽	53万7千円	54万8千円

志布志市公共用水域保全事業 補助金について

単独浄化槽またはくみ取り便所を撤去して合併浄化槽を設置した場合又は農業集落排水に加入した場合に1件当たり10万円を限度として補助します。

これは、合併浄化槽や農業集落排水を利用することで、生活廃水を適正に処理し、身近な公共用水域（河川や沿岸の海域等）の水質を守ることを目的としています。

■問い合わせ先 環境政策課環境整備係
Tel. 474-1111（内 136）

平成19年4月から乳幼児医療費助成金が 6歳未満全額助成となりました

乳幼児医療費助成制度の目的

子育て日本一のまちづくりを目指した施策の一つとして乳幼児の健康と健やかな育成を図るため、乳幼児の保険診療による医療費を助成しています。

■改正の内容 助成の内容を、現在の『1人1月の医療費3,000円超えた分』（市町村民税課税世帯）から『全額助成』に引き上げました。

■実施時期 平成19年4月診療分から ■改正に伴う手続きは必要ありません。



平成19年度保育所入所児童の保育料の改定に関するお知らせ

平成19年度の保育所保育料につきまして、所得税法の改正に伴う定率減税の縮減（10%に半減）に伴い、所得額に変化がないのに平成18年分の所得税額が増える結果、保育料が上がる世帯があります。こういった世帯に配慮し、保育料の値上がりに繋がらないようにするなどの改定です。

各月初日の入所児童の属する世帯の階層区分		徴収基準額（月額）			
階層区分	定義	3歳未満	3歳以上		
第1階層	生活保護法（昭和25年法律第144号）による被保護世帯（単給世帯を含む。）	0円	0円		
第2階層	第1階層及び第4～第7階層を除き、前年度分の市民税の額の区分が次の区分に該当する世帯	市民税非課税世帯	5,400円		
第3階層		市民税課税世帯	11,700円		
第4階層	第1階層を除き、前年分の所得税課税世帯であって、その所得税の額の区分が次の区分に該当する世帯	平成18年度	平成19年度		
		64,000円未満	72,000円未満	18,000円	16,200円
		64,000円以上 160,000円未満	72,000円以上 180,000円未満	26,700円	24,900円
		160,000円以上 408,000円未満	180,000円以上 459,000円未満	31,600円	29,800円
第5階層	408,000円以上	459,000円以上	36,600円	34,800円	

平成19年4月1日から

児童手当制度が拡充されました

○拡充の内容

我が国における急速な少子化の進行等を踏まえ、若い子育て世帯等の経済的負担の軽減を図る観点から、3歳未満の乳幼児の養育者に対する児童手当の額を、第1子及び第2子について倍増し、出生順位にかかわらず一律月額1万円となりました。

なお、3歳以上の児童の児童手当の額、支給対象年齢及び所得制限限度額については、現行どおりです。

0歳以上3歳未満の児童の養育者に対する児童手当

■現行 ■改正

第1子、第2子 月額5千円 →月額1万円（倍増）

第3子以降 月額1万円 →月額1万円（現行どおり）

3歳以上（現行どおり）

第1子、第2子 月額5千円 第3子以降 月額1万円

■施行日 平成19年4月1日（拡充後の最初の支給月6月）
※今回の改正では、受給者から特段の手続きを行う必要はありません。

なお、平成19年4月から3歳未満の児童手当等の額は一律月額1万円となりますが、3歳到達後の翌月からは、第1子及び第2子の手当額は5千円となります。

詳しくは、市役所窓口（公務員の方は勤務先）にお問い合わせください。

■乳幼児医療・保育料・児童手当に関する問い合わせ先

市役所本庁福祉課 Tel 474-1111（内173）

松山支所福祉課 Tel 487-2111（内275）

志布志支所福祉課 Tel 472-1111（内227）



妊婦一般健康診査の無料検診回数を増やしました

志布志市では、出産における経済的支援として、子どもを出産するまでの妊婦一般健康診査無料検診を3回から5回に拡充しました。（※無料検診券は、母子手帳の交付のときにお渡します。）

■実施時期 平成19年4月1日から ■対象検診 妊娠19週までに1回 妊娠20週以後に4回

■問い合わせ先 市役所本庁保健課 Tel 474-1111（内166）

閉館のお知らせです

やっちくふるさと村は、管理会社の解散によりただいま閉館しております。リニューアルオープンまでしばらくお待ちください。なお、トイレ、駐車場等は使用できます。



国の行政に関するご相談は、行政相談委員へ

平成19年4月1日から原口済さん（志布志町安楽）が志布志地区の行政相談委員として新たに委嘱（総務大臣委嘱）されました。（松山地区佐野スミさん、有明地区中村睦子さんの委員は変更ありません。）

行政相談委員は、主に国の仕事についての苦情や意見・要望等の相談を受けて、中立・公正な立場からその処理を図っています。

行政相談所を開設していますので、道路、登記、税金、年金、労働などの問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。



原口済さん

■日時 5月24日（木）10時～15時

■場所 有明農村環境改善センター

■問い合わせ先

市役所総務課行政係 Tel 474-1111（内線222）

平成19年商業統計調査が実施されます

6月1日現在で、平成19年商業統計調査が全国一斉に行われます。この調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な調査で卸売・小売業を営む全国のすべての事業所（店舗）を対象に、商業の実態を明らかにすることを目的としています。

このため、国民年金にはご本人の申し出により60歳～65歳未満の5年間、保険料を納めることで65歳から受け取れる老齢基礎年金を増やすことができる任意加入制度があります。保険料納付期間が短くても、任意加入により、納付月数が多くなればなるほど、65歳からの老齢基礎年金を増やすことができます。

産地づくり対策（水田転作）の申請締切が迫っています。

平成19年度産地づくり対策（水田転作）についての申請は、原則6月15日までです。19年度から、「情報提供同意書」「生産調整方針参加申込書」を市役所農政課まで提出された方のみが申請できるようになっています。期限後の申請については、国への名簿提出上受付できない場合がありますので、必ず6月15日までに水田協議会（市役所農政課内）まで申請していただきますようお願いいたします。詳しくは、水田協議会事務局（市役所農政課農政係）までお尋ねください。

■問い合わせ先

市役所農政課・志布志市水田農業推進協議会

Tel 474-1111（内線427・429）

新生『志布志市農業公社』としてスタートしました

志布志市が誕生したことに伴い農業公社も再編されることになり、有明町農業公社と松山町農業公社が解散し、志布志町農業公社に統合され、平成19年4月1日に『財団法人志布志市農業公社』と名称を改めスタートしました。

業務内容は従来そのままですが、作業料金につきましては3か町での調整を行い、改定されました。

作業依頼につきましては、従来どおり最寄の農業公社に連絡をお願いします。

皆様の、ご理解とご協力をお願いします。

財団法人志布志市農業公社

志布志市有明町蓬原1423-1 Tel 475-2290 Fax475-2339

志布志市農業公社松山事業所

志布志市松山町泰野379番地 Tel 487-8239 Fax481-4500

志布志市農業公社志布志事業所

志布志市志布志町内之倉195番地3 Tel 473-3335 Fax473-3357

調査の結果は、国や都道府県、市区町村における商業の振興、中心市街地の活性化などの施策を進める上での重要な基礎資料として、多方面で利用されるほか、個々の事業所が経営指針を作る際にも役立っています。

5月下旬に調査員が調査票の記入のお願いに、各事業所を訪問いたしますので、ご協力ください。

■問い合わせ先 市役所情報管理課 Tel 474-1111（内線322）

60歳以上の方の国民年金加入

市役所	志布志支所	松山支所
474-1111	472-1111	487-1211
(内116)	(内243)	(内224)

年金情報

■Pension information

狂犬病は過去の病気と 思っていないませんか？

ご存知のとおりフィリピンからの帰国者で狂犬病に感染した例がありました。

狂犬病は、狂犬病ウィルスの感染によって引き起こされる致死的な動物由来感染症であり、以下のような特徴があります。

- ①有効な治療法がないため、発症すれば100%死亡します。
- ②狂犬病患者の大半では潜伏期が1～3ヶ月と長いです。
- ③発病する前に狂犬病ウィルス感染の有無を知る手段がありません。
- ④通常、人から人に感染することはありませんが、狂犬病ウィルスを保有する犬に咬まれた猫、こうもり等から咬まれて発症した例もあります。

日本では、昭和33年以降、動物における狂犬病の発生は認められていませんが、世界各地ではまだ狂犬病の発症が続き、毎年数万人の犠牲者が発生しています。万一、狂犬病ウィルスに感染した動物が国内に侵入した場合、その蔓延を防止する一番の対策は、飼い犬に対する狂犬病予防注射実施であると言われています。そのために、狂犬病予防法があり、生後91日以上の犬には、登録と狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。

さらに、志布志市には港もあることから、外国船から犬が上陸するということは十分に考えられます。野良犬等には十分注意をしてください。

※犬を飼っていて、登録をしていない方は市役所、各支所担当課へ連絡ください。また、下記の日程で本年度狂犬病予防注射を接種できない方は、各獣医師のところへ接種してください。飼っていた犬が死亡したり飼い主が変わった場合もご連絡をお願いします。

志布志市では、下記の日程で狂犬病の予防接種を行います。この機会に是非、飼われている犬は予防接種を行うようお願いします。

■問い合わせ先
市役所 環境政策課環境政策係 TEL 474-1111 (内線 133)
松山支所市民課環境衛生係 TEL 487-2111 (内線 224)
志布志支所市民課環境衛生係 TEL 472-1111 (内線 252)

平成19年度狂犬病予防接種集合注射日程表

5月14日(月) 松山地区

実施時間	実施場所
9:30～10:00	新橋公民館
10:10～10:40	野久尾公民館
10:50～11:10	豊留公民館
11:20～11:40	川路公民館

5月15日(火)

9:30～10:05	泰野地区公民館
10:15～10:30	内之野公民館
10:40～11:10	ふれあいセンター
11:20～11:40	草之瀬公民館

5月16日(水)

9:30～10:00	尾野見公民館
10:10～10:30	宮下公民館
10:40～10:55	中村公民館
11:00～11:15	桃木公民館

5月17日(木) 有明地区

9:30～10:00	飯野集会所
10:10～10:40	伊崎田青少年館
10:50～11:20	本村集会所
13:00～13:40	役場下畜産指導センター
14:00～14:40	肆部合公民館
14:50～15:30	通山青少年館

5月18日(金)

9:30～10:00	蓬原青少年館
10:10～10:40	農村研修センター
10:50～11:20	野神青少年館
13:00～13:40	山重青少年館
14:00～14:40	草野集会所
14:50～15:30	原田青少年館

5月22日(火) 志布志地区

実施時間	実施場所
9:20～9:30	夏井公園
9:40～9:50	外之牧消防詰所前
10:00～10:20	天神ドライブイン前
10:30～10:40	憩いの家入口
10:50～11:00	宝満寺
11:10～11:20	漁協前
13:00～13:10	敷根義文宅前(橋之口)
13:20～13:30	井久保商店前
13:40～14:00	専念寺前
14:10～14:20	農協森山支所
14:30～14:40	横尾上バス停
14:50～15:00	西横尾下公民館
15:10～15:30	ひばり保育所

5月23日(水)

9:00～9:20	柳井谷公民館前
9:30～9:40	田床墓地下
9:50～10:00	長岡商店前
10:10～10:20	坂之上公民館
10:30～10:40	天水製茶工場前
10:50～11:00	南大原公民館
11:10～11:20	上昭和 仲山米屋前
13:20～13:30	町原 大栄電気入口
13:40～13:50	谷口商店前
14:00～14:10	杉原養鶏場前
14:20～14:30	志布志貨物前
14:40～14:50	大迫橋
15:00～15:10	福迫自動車工場前

5月24日(木)

実施時間	実施場所
9:30～9:40	倉園橋
9:50～10:00	八野局前
10:10～10:20	八野小バス停
10:30～10:40	池野公民館
10:50～11:00	上野製材所
11:10～11:20	小岩屋モーターズ
11:30～11:40	閨野商店前
13:10～13:30	上門公民館前
13:40～14:10	山宮神社
14:20～14:30	安良 高野商店前
14:40～14:50	一丁田 大田食堂前
15:00～15:15	労働金庫前

5月25日(金)

9:40～9:50	旧四浦局前
10:10～10:30	農協田之浦支所前
10:40～10:50	上田之浦山村センター
11:00～11:10	大越公民館
11:20～11:30	新村商店前
13:10～13:30	大性院大橋下
13:40～13:50	志布志地区公民館前
14:00～14:10	消防会館前
14:20～14:30	八坂神社前
14:40～14:50	志布志駅
15:00～15:15	香月校区公民館



※今回接種対象の犬は、生後91日以上の犬となります。
※手数料は新規登録の犬は6000円(登録料と注射手数料) 登録済みの犬は3000円です。

■悪質商法等に関する問い合わせ先 市役所港湾商工課消費者相談窓口 TEL 474-1111 (内線 262)

新たな振り込め詐欺・悪質訪問販売に注意

宅配便を利用した振り込め詐欺について被害の報告がありました

「携帯電話のサイトに出ていたローン会社に融資を申し込んだところ、あなたは現在、行政から貸し付け停止がかかっている。解除すればすぐ融資ができる。解除金を宅配便で送るようにと言われ、言われるがままに宅配便で現金を送ってしまった。どうしたらいいか」という相談が警察にありました。

幸いにも相談が早かったことから、即時、宅配会社に手配した結果、相手方に配達される前に回収されて被害を未然に防止することができました。

この手法は、解除金と称してお金をだまし取るというもので、お金がないと言うと、指定したサラ金業者からお金を借りさせ、しかも、小包の中に現金を入れさせて指定する宅配会社から送らせるというものです。

このような、あくどい業者はあの手この手を使って、架空の請求をします。

正規の融資会社はこのようなことはしていませんので、利用する前に必ずサラ金相談所 (TEL 099-223-6832)、消費生活センター (TEL 099-224-0999) 警察署等にご相談ください。

消火器の悪質訪問販売について

鹿児島、霧島市内および始良町を中心に悪質な消火器の訪問販売が多発し、その相談が警察や消費生活センターに寄せられています。

主にアパートやマンション居住の大学生宅を訪問して

「法律で消火器の設置義務がある」

「アパートの管理人から頼まれた」

等と偽って、通常5、6千円位の消火器を高額で売り込むと言うものです。

消火器は備えておくといざというとき安心ですが、一般家庭への設置は法的に義務付けられてはいませんが、市役所・消防署等の公的機関が、一般家庭を訪問して消火器を販売することはありません。

消火器の訪問販売の場合、契約書面を受領して8日間はクーリングオフができますので購入する場合は、必ず相手業者や販売員名を確認して契約書や領収書を貰ってください。

おかしいと思ったら、その場で契約せず、他の信用できる人の意見を聞くか、最寄の消防署、消費生活センター、警察署等にご相談ください。

また、大学生等がいらっしゃるご家庭は、それぞれご注意ください。



1 枠 (実寸大) 広告募集中

サイズ 56mm × 90mm 金額 1万円

市報しぶしに掲載する

有料広告を募集します!

市では、新たな財源を確保し、市民サービスの向上と地域経済の活性化を図るため、市報しぶしに掲載する有料広告を募集します。

市内外の企業のほか個人、団体の広告にもご利用いただけます。

■問い合わせ先
市役所総務課 TEL 474-1111 (内線 214)

【広告例】

○ 企業などの宣伝広告

○ 企業などの求人広告

○ 臨時的なアルバイト募集

○ 商店街などのイベント告知など

■ 広告の掲載規格

1 枠当たり縦56ミリ、横90ミリメートルとし、1 広告当たり2 枠を限度とします。

■ 広告掲載料
1 枠当たり月額1万円(2 枠の場合2万円)

■ 広告掲載申込方法
広告掲載申請書に広告案を添付して掲載希望月の前月20日までに本庁総務課へ提出してください。ただし、次号6月号掲載分については5月25日までとします。広告掲載申請書は本庁総務課に準備してあるほか志布志市ホームページからダウンロードできます。

※ 市報の公共性、公益性及び中立性を保つため掲載をお断りする場合があります。(内容を審査の上掲載の可否を通知します。)

■ 市報しぶし概要

毎月12日発行、全面カラー印刷、発行部数1万4400部

6月1日は「人権擁護委員の日」です

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。
日本が戦後新しく生まれ変わったとき、なによりもまず国民の基本的な人権の擁護と人権思想の普及高揚が強く求められ、基本的人権の尊重を基調とした日本国憲法が制定されました。全国人権擁護委員連合会は、人権擁護委員法の施行日である6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日に「全国一斉特設人権相談」を実施します。

相談は無料で、秘密は守られます。
■全国一斉特設人権相談
場所 市民センター 志布志支所1階会議室
泰野地区公民館
時間 10時～15時

問い合わせ先
鹿児島県方法務局鹿屋支局 Tel. 0994-43-6790

宝寿園ではボランティアを募集しています

宝寿園では、養護老人ホームが地域に開かれたものとして運営されるよう、地域の住民やボランティア団体等との連携及び協力を行う等の地域との交流に努めています。

今回、新たに地域住民の方の趣味、特技を活かしたボランティアを募集します。

ボランティアに参加される方が講師となり、宝寿園の入居者との交流を深め、生きがい対策としての相乗効果を期待するものです。

■内容 養護老人ホーム宝寿園内での趣味、特技を活かした講師募集。(※資格は必要ありません)
墨絵、絵画、書道、裁縫(パッチワークなど)編み物、体操(老人向け)踊り、カラオケなど余暇を楽しむ趣味、特技をお持ちの方。
※期間回数などの詳細は話し合いで決める。

申し込み・問い合わせ先
宝寿園 Tel. 472-0407 (山下まで)

5月・6月 休日在宅医診療

5/20日	大山病院(内科)	Tel.472-1400
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	Tel.471-5000
27日	松下医院(内・外科、皮膚科)	Tel.472-1124
	ひろた小児科(小児科)	Tel.471-6111
6/3日	陽春堂内科診療所(内科)	Tel.472-5511
	石神診療所(内科・皮膚科)	Tel.474-0107
10日	藤後クリニック(内科)	Tel.472-1237
	はまさき耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科)	Tel.473-3387
17日	手塚クリニック(内科、外科)	Tel.472-5565
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel.471-6611

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテーブル案内(Tel.0986-23-5555)を行っていますので活用ください。

「国家公務員採用中途採用選考試験(再チャレンジ)」

人事院及び各府省では、30歳代の人を対象とした国家公務員中途採用者選考試験(再チャレンジ試験)を実施します。

■受験資格 昭和42年4月2日～昭和53年4月1日生まれの者
■受付予定期間 6月26日(火)～7月3日(火)
■選考過程 9月9日(第1ステージ)
■受験案内等の請求方法
返信用封筒(角型2号、120円分の切手貼付、あて先明記)を同封した封筒に「再チャレンジ試験」と朱書き、下記問い合わせ先へ送付してください。
問い合わせ先 人事院九州事務局第二課試験係
〒812-0013 福岡市博多区博多東 2-11-1
Tel. 092-431-7733 Fax. 092-475-0565
URL <http://www.jinji.go.jp>

「わが家のグリーン日記」参加家庭募集!

県では、地球温暖化の主な原因となる二酸化炭素の排出量を削減するために「グリーン日記(環境家計簿)」を活用して、身近にできる節電・節水などに取り組みながら、その省エネ効果を毎月チェックする家庭を募集しています。

皆さんの家庭でも地球温暖化防止と家計の節約にも役立つエコ生活にチャレンジしてみませんか。

■募集対象 県内居住で2人世帯以上の家庭
■取組期間 7月から9月までの3ヶ月間
■取組項目 電気・ガス・水道水などの使用量の削減に取り組みながら、毎月の使用量と支払額を記録します。
※3ヶ月間取り組んだ家庭には参加賞を進呈します。

■申込期限 6月15日(金)
申し込み・問い合わせ先
鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター
Tel. 099-805-0158
県庁環境政策課地球環境係 電話 099(286)2586
e-mail: epchikyu@pref.kagoshima.lg.jp

水道修繕当番店

松山地区			
5月	大迫建設		Tel. 487-2058
6月	イケダ		Tel. 487-8771
志布志地区			
5月15日～5月21日	高吉組		Tel. 472-0721
5月22日～5月28日	崎田建設		Tel. 473-0050
5月29日～6月4日	志布志水道		Tel. 472-3540
6月5日～6月11日	山本組		Tel. 472-1101
6月12日～6月18日	宮崎水道		Tel. 472-1081
有明地区			
5月	有徳設備工業	Tel. 475-1596	有線 5160
6月	郡山工業	Tel. 475-0008	有線 2691

6月4日(月)～6月10日(日)は『歯の衛生週間』です。この機会にお口のチェックをしてみましょう!

【衛生週間標語：ずっとずっといっしょがいいな自分の歯】

平成19年度職業訓練指導員免許の講習実施

この講習は、職業訓練指導員(職業訓練において訓練を担当する者)として必要な能力を付与するため、厚生労働大臣の指定する講習実施要領により実施するものです。

なお、講習修了後に鹿児島県知事に申請することで職業訓練指導員免許を受けることができます。

■期日 7月31日・8月1日～2日・8月7日～9日 9時～17時
■場所 鹿児島県人材育成センター
■受験資格・技能検定(国家試験)の1級・単一等級合格者
・職業能力開発校修了者で6年～10年の実務経験者
・学校教育法による免許種類に関する学科を修めたもので、大学卒者2年、短大・高専卒者4年、高校卒者7年の実務経験のある者
■受付期間 6月4日(月)から6月15日(金)まで必着
■定員 30人(定員になり次第締め切ります)
■受講料 13,300円(テキスト代込み)

受講申請書の請求・問い合わせ先
鹿児島県職業能力開発協会 Tel. 099-226-3240

商店街活性化資金の創設

この資金は、現行の「中心市街地活性化資金」の融資対象に、地方部の商店街における空き店舗への出店や店舗改装などを追加、拡充して創設されたものです。

■融資限度額
中心市街地 4,000万円(但し運転資金2,500万円以内)
その他地域 2,000万円(但し運転資金1,000万円以内)
据置期間: 運転資金18月以内、設備資金18月以内
融資利率: 年1.90%～2.65%
信用保証料: 年0.10%～1.80%
担保・保証人: 保証機関の定めるところによる

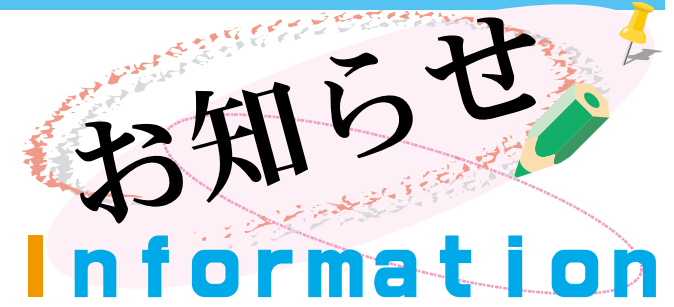
お申込み・お問合せ
各商工会議所、各商工会、県中小企業団体中央会
または県庁経営金融課金融係 Tel. 099-286-2946

水質検査結果についてお知らせします

■有明地区 平成19年3月5日採取

検査項目	単位水	採取地 水質基準	有明地区簡易水道						
			山重幼稚園	有徳設備工業	宇都中学校	山中水道建設	給食センター	曲集会場	竹崎集会場
一般細菌	個/ml	100以下	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌群	-	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	10以下	3.0	6.5	7.5	5.7	6.7	1.2	5.7
塩化物イオン	mg/l	200以下	7.4	13	14	9.4	11	8.9	9.8
有機物等(全有機炭素の量)	mg/l	5以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
pH値	-	5.8以上8.6以下	6.6	6.6	6.7	6.7	6.6	6.8	6.5
味	-	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	-	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色度	度	5以下	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
濁度	度	2以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
残留塩素	mg/l		0.31	0.05	0.41	0.32	0.52	0.23	0.5

※市水道局では安心・安全な水道水の提供の一環として定期的に各水源の水質検査を行い、公表しています。



守って! 電波のルール ～6月1日から10日までは電波利用保護旬間です～

ルールを守らない不法な無線局は、テレビやラジオの受信に障害を与えたり、携帯電話の通話を妨害するだけでなく、警察、消防、防災行政無線など人命に関わる重要な無線に対する混信・妨害が発生するなど、私たちの生活をおびやかしています。

無線局を不法に開設したり運用したりすると、電波法違反で罰せられます。

一人ひとりがルール(電波法)を守ってクリーンな電波環境を作りましょう。

問い合わせ先 九州総合通信局 <http://www.kbt.go.jp/>
不法無線局、混信・妨害・・・Tel. 096-368-8656
受信障害(テレビ・ラジオ)・・・Tel. 096-326-7873

無料歯科健診と健康相談が開催されます

曾於郡歯科医師会では、無料歯科健診と健康相談を市民の方々を対象に下記要領で行います。どなたでも参加できますので、皆様の参加をお待ちしています。

■日時 6月2日(土) 14時～16時
■場所 サンポートしづしアピア 1階パブリックコーナー
■内容 歯科健診、歯みがき指導、歯科全般に関する相談
保健師による健康相談など

■主催 曾於郡歯科医師会
問い合わせ先 曾於郡歯科医師会 公衆衛生担当
Tel. 099-487-3210

■問い合わせ先
志布志市水道局 Tel.474-1111 (内 482)
松山分室 Tel.487-2111 (内 255)
志布志分室 Tel.472-1111 (内 217)

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は35ページに掲載しています

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibushi.lg.jp までご一報ください

5/15 (火)	法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F 会議室) 乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	30 (水)	マイロードクリーン大作戦グラウンドゴルフ大会(8:00受付 市民グラウンド) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 1歳児歯科相談(9:30~9:45受付 宇都鼻研修センター) 育児相談(10:30~12:00受付 宇都鼻研修センター)
16 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 女性支援相談(13:00~17:00 有明改善センター) ポリオ予防接種(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター) 1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00受付 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口)	31 (木)	行政相談(13:00~16:00 志布志支所5F 会議室) 乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
17 (木)	ポリオ予防接種(13:30~14:00受付 有明改善センター) 両親学級(9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ)	6/1 (金)	特設人権相談(10:00~15:00 泰野地区公民館、 志布志支所1F会議室、市民センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター)
18 (金)	第61回県民体育大会曾於大会地区実行委員会設立総会 (15:00~ 有明農村環境改善センター) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 アピア2階ホール)	2 (土)	
19 (土)		3 (日)	両親学級(9:30~9:40受付 子育て支援センター)
20 (日)		4 (月)	ふれあい移動市長室(19:00~21:00 通山集会所)
21 (月)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター)	5 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター) 2歳児・5歳児歯科検診(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)
22 (火)	心配ごと・行政相談(10:00~15:00 老人福祉センター) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 有明改善センター)	6 (水)	文化会館自主文化事業 和太鼓集団『鼓童』(18頁参照) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 女性支援相談(13:00~17:00 有明改善センター) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口)
23 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) ポリオ予防接種(13:30~14:00受付 アピア2階ホール)	7 (木)	5歳児歯科検診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
24 (木)	合同行政相談(10:00~15:00 有明農村環境改善センター) 1歳児歯科相談/育児相談(13:30~15:00受付 やっちくふれあいセンター)	8 (金)	
25 (金)		9 (土)	
26 (土)		10 (日)	
27 (日)		11 (月)	
28 (月)	ふれあい移動市長室(19:00~21:00 香月地区公民館) ポリオ予防接種(13:30~14:00受付 アピア2階ホール)	12 (火)	育児学級(13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(14:00~15:00受付 やっちくふれあいセンター)
29 (火)	1歳6ヵ月児健康診査/麻しん風しん混合予防接種 (13:00~13:30受付 志布志健康ふれあいプラザ)	13 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 アピア2階ホール) 肺がん検診(松山地域)※1
		14 (木)	育児学級(9:30~9:45受付 宇都鼻研修センター) 育児相談(10:30~12:00受付 宇都鼻研修センター) 肺がん検診(松山地域)※1

※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

※1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。

編集後記

▼志布志の日に上甲先生の講演で「他人を変えることは不可能に近い」との話を聞きました。明日から何か始めよう！と自分を変えることすら難しいのだから当然の話です。▼お釈迦祭では、カメラを手に志布志支所から宝満寺まで歩きました。沿道には多くの見物客が溢れ、その前を軽やかに踊りを披露しながら前進する踊り連等、県内でも有数の祭りは、運営する人と訪れる人の力で成り立っているのだと感じる瞬間でした。▼また、祭りの後のごみが今年は大変少なかったことに驚き。『志』が高まっていることを実感。▼しかし、取材で僅かな距離を歩いただけで疲れ果てた私の体力は高くないと分かりました。明日からは変わるぞ！(や)

5月・6月の行事予定
げんき市(昭和通付近) 毎週土・日曜日(9時~15時)
花野果市(田之浦ふるさと交流館) 5月27日(9時~12時)
戌の市(宝満寺) 5月16日、28日、6月9日
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場) 毎月第1、第3土曜日(7時~11時) そば処ちんたら庵(山重芝用) 毎週日曜日11時~14時
合同行政相談(有明改善センター) 5月24日(木)(10時~15時)
行政相談(志布志支所5階会議室) 5月31日(木)(13時~16時)

©この広報紙は再生紙を使用しています。